

# 設 計 書

工事名称 松戸市営新松戸住宅外壁改修工事（第1期）

工事場所 松戸市新松戸五丁目237番地

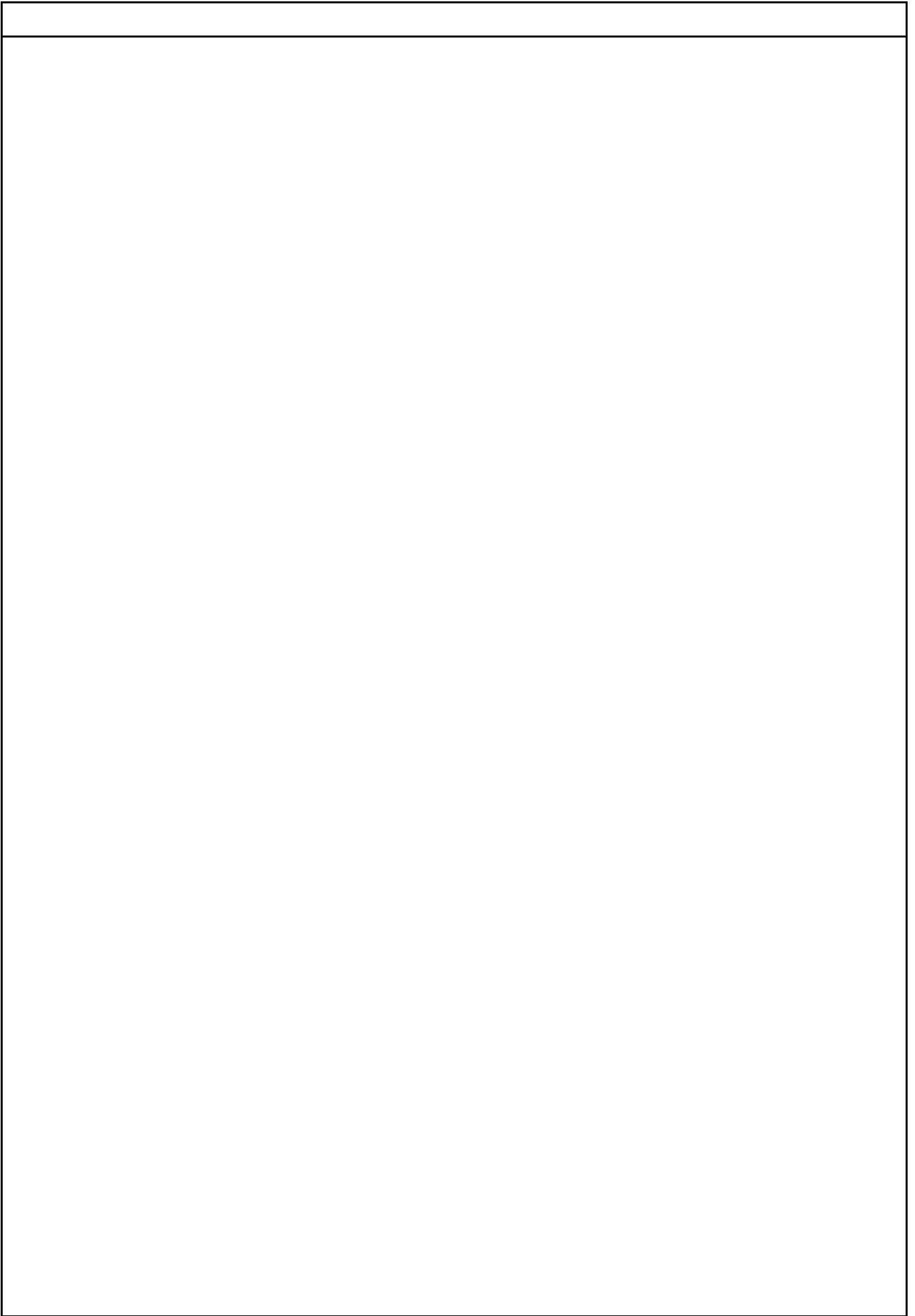
工 期 自 令和 8年 月 日  
至 令和 9年 3月 1日

設計年月日 令和 8年 3月

（ 工事価格 ）

前払金及工事出来高の内払回数については松戸市財務規則による。

参 考

















建築工事		外壁改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
壁改修下地調査費		7,496	m <sup>2</sup>			
外壁高圧水洗い (手間・損料共)	12MPA(120kg/cm <sup>2</sup> )	7,496	m <sup>2</sup>			
コンクリートひび割れ部 エポキシ樹脂シール (材工共)	幅10mm	900	m			
コンクリートひび割れ部 (Uカット・リング 充填) (材工共)	ホリカクシ-リング 10×10～15mm ホリカクシ-リング 押え有り	375	m			
欠損部処理 (材工共)	幅100mm,長さ100mm,平均深20mm程度 パテ、錆落ブラッシング、エポキシ樹脂埋	1,500	か所			
浮部改修部 分エポキシ樹脂注入 (材工共)	一般部 16本/m <sup>2</sup>	413	m <sup>2</sup>			
既存外壁仕上材 脆弱部除去	吹付タイル面 サンダー	375	m <sup>2</sup>			
可とう形 改修塗材 E	ふっ素系 薄付け仕上	6,033	m <sup>2</sup>			
複層塗材 E	コンクリート面 ゆず肌状 ローター塗り ふっ素系 つやあり 上塗2回 下地調整費(C-2)共	375	m <sup>2</sup>			
水性反応硬化形 軒天用仕上塗材	下地調整費共	976	m <sup>2</sup>			
基礎巾木用塗料	下塗1回・主材塗2回 下地調整C-1塗り共	112	m <sup>2</sup>			
建具廻りシリング 新設	一般部 ホリカクシ系(PU-2) 20×10	2,158	m			
建具水切部 シリング 新設	一般部 変成シリコン系(MS-2) 20×10	493	m			
打継目地シリング 新設	一般部 ホリカクシ系(PU-2) 20×15	1,363	m			
ガラス廻りシリング 新設	一般部 シリコン系(SR-1)	3,733	m			
設備機器廻り シリング 新設	一般部 ホリカクシ系(PU-2) 20×10	1	式			
換気グリ交換	SUS 150 撤去共	12	か所			







建築工事		外構改修		改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
[ 自転車置場 ]						
養生		1	式			別紙 00-0015
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0016
足場	脚立程度	1	式			別紙 00-0017
折板屋根撤去	集積共 タクトレム共	165	m <sup>2</sup>			
折板 (材工共)	加-鉄板 厚さ0.6mm 山高 85	165	m <sup>2</sup>			
折板役物 (材工共)	山高 85用 タクトレム	127	m			
風除け撤去	波板ホリカホネット板 t0.7 山高32 集積共	136	m <sup>2</sup>			
風除け新設 (材工共)	波板ホリカホネット板 t0.7 山高32	136	m <sup>2</sup>			
D P 塗装 (塗替え)	鉄鋼面 下地調整RB種 下塗り 変性エポキシ樹脂プライマー2回 上塗り等級 1級 既存塗膜除去共	903	m			
たてどい撤去	VP管 集積共	39	m			
硬質ホリ塩化 ビニール管とい(カー)	径100	7.8	m			
軒樋	W200xH120 塩ビ	31.2	m			
欠損部補修		1	式			別紙 00-0018
[ ごみ置場 ]						
養生		1	式			別紙 00-0019
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0020
足場	脚立足場	1	式			別紙 00-0021





建築工事		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
養生		1	式			別紙 00-0001
養生(外壁改修)		258	m <sup>2</sup>			
計						
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0002
整理清掃後片付け (外壁改修)		258	m <sup>2</sup>			
計						
枠組本足場 (手すり先行方式)	W900	1	式			別紙 00-0003
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 掛払い手間 22m以上 - -	4,359	m <sup>2</sup>			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 供用1日賃料 修理費含む 22m以上 - -	4,359	m <sup>2</sup>			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 基本料 修理費含む 22m以上 - -	4,359	m <sup>2</sup>			
計						
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用	1	式			別紙 00-0004
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 掛払い手間 -	151	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 供用1日賃料 修理費含む -	151	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 基本料 修理費含む -	151	m			
計						











建築工事		外構改修		改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
養生		1	式			別紙 00-0015
養生(外壁改修)		165	m <sup>2</sup>			
計						
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0016
整理清掃後片付け (外壁改修)		165	m <sup>2</sup>			
計						
足場	脚立程度	1	式			別紙 00-0017
内部仕上足場 (改修)	階高4.0m以下 脚立足場 塗装塗替え程度 既存塗膜の除去無し	165	m <sup>2</sup>			
仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	平家建	165	m <sup>2</sup>			
計						
欠損部補修		1	式			別紙 00-0018
溶接工		1	人			
板金工		1	人			
計						

建築工事		外構改修		改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
養生		1	式			別紙 00-0019
養生(外壁改修)		38.6	m <sup>2</sup>			
計						
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0020
整理清掃後片付け (外壁改修)		38.6	m <sup>2</sup>			
計						
足場	脚立足場	1	式			別紙 00-0021
内部仕上足場 (改修)	階高4.0m以下 脚立足場 塗装塗替え程度 既存塗膜の除去無し	38.6	m <sup>2</sup>			
仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	平家建	38.6	m <sup>2</sup>			
計						
防鳥ネット撤去	A = 49m <sup>2</sup>	1	式			別紙 00-0022
普通作業員		1	人			
計						



建築工事		発生材処理		積み込み・運搬・処分		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材積み込		1	式			別紙 00-0025
発生材積み込み	コンクリート類 人力	2.7	m <sup>3</sup>			
発生材積み込み	ボード・木材類 人力	7.8	m <sup>3</sup>			
計						
発生材運搬		1	式			別紙 00-0026
撤去材運搬	4t 片道距離25km	5	回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0027
建設廃材処分費	コンクリート類(無筋)	5.8	t			
建設廃材処分費	廃プラスチック類	2.1	m <sup>3</sup>			
建設廃材処分費	石膏ボード類	0.9	m <sup>3</sup>			
建設廃材処分費	金属くず	1.9	m <sup>3</sup>			
建設廃材処分費	アスファルト塊	2.9	t			
計						





## 現場説明書

1. 工事名称 松戸市営新松戸住宅外壁改修工事（第1期）
2. 工事場所 松戸市新松戸五丁目237番地
3. 説明事項

### <一般事項>

- ・ 関連法規を遵守し、安全第一にて、工事中の事故防止に努めること。  
また、居住者の安全な敷地内移動に十分配慮すること。
- ・ 騒音、振動・粉じん等が発生する作業を行う際は、周辺への配慮を怠らないこと。
- ・ 工事期間中は、現場内の整理整頓及び敷地周辺環境維持に留意すること。
- ・ 関係官公署への届出は、契約後、速やかに行うこと。
- ・ 別途、電気設備工事が発注されるため、工程調整・仮設計画等、業者間の連絡を密に行うこと。

### <工程管理について>

- ・ 居住者へ影響を及ぼす工事を行う際は、遅滞なくわかりやすい方法で事前周知すること。

### <仮設計画について>

- ・ 居住者動線に配慮した仮設計画とし、工事区画を明確にすること。
- ・ 材料搬出入時等は交通誘導員を適宜配置し、安全管理に努めること。

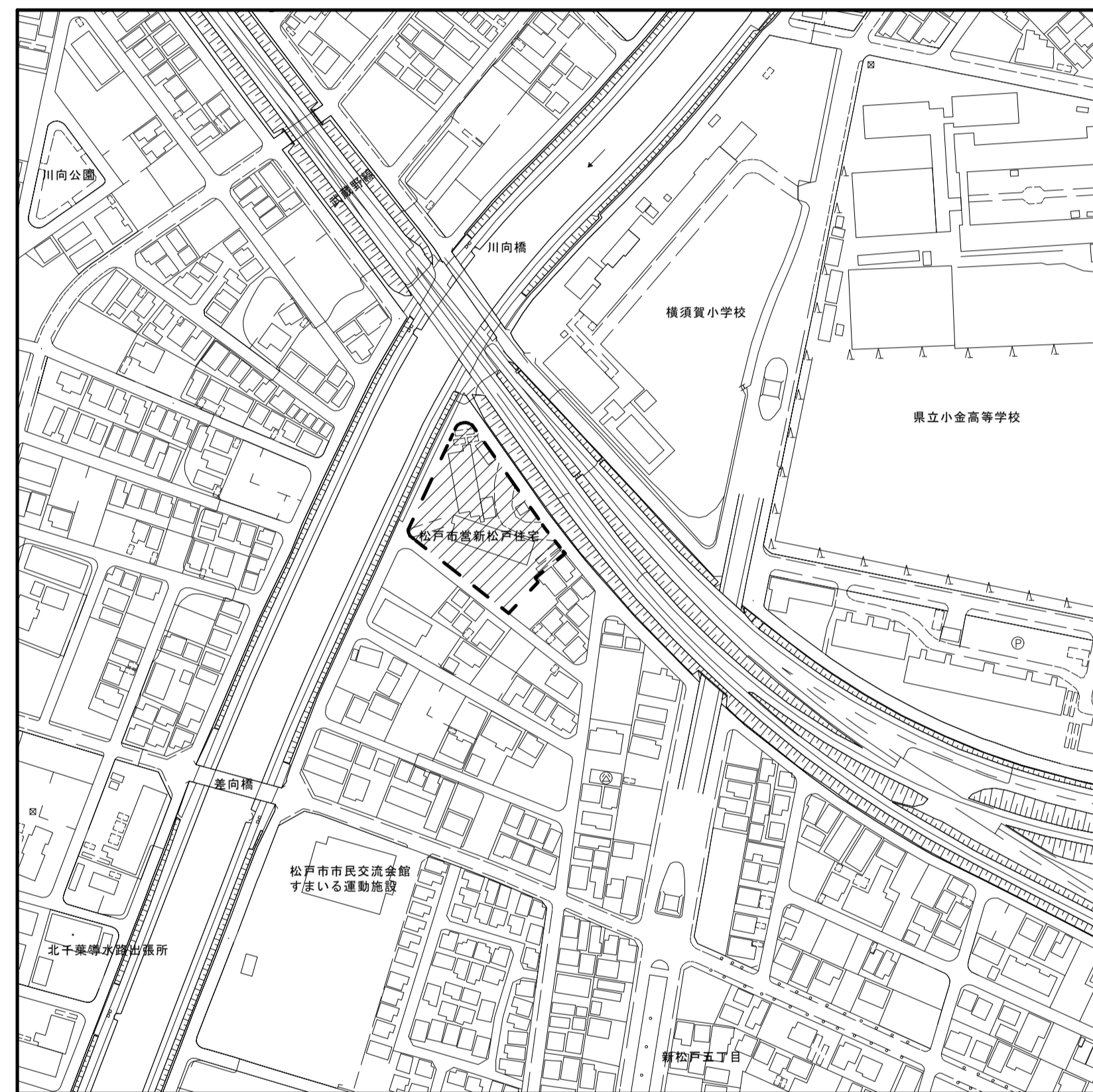
### <週休2日制適用工事について>


- ・ 本工事は、通期の週休2日工事(発注者指定方式)である。
- ・ 受注者は、現場閉所(休息)による週休2日工事として取り組むこと。  
なお、予定価格には通期の4週8休達成相当の経費を補正している。
- ・ 週休2日制の実施にあたっては、「松戸市営繕工事週休2日工事試行実施要領」に基づき行うこと。

### <注意事項>

- ・ 提出書類は松戸市建築工事提出書類等一覧表による。
- ・ 検査・立会は松戸市建築工事検査・立会一覧表による。

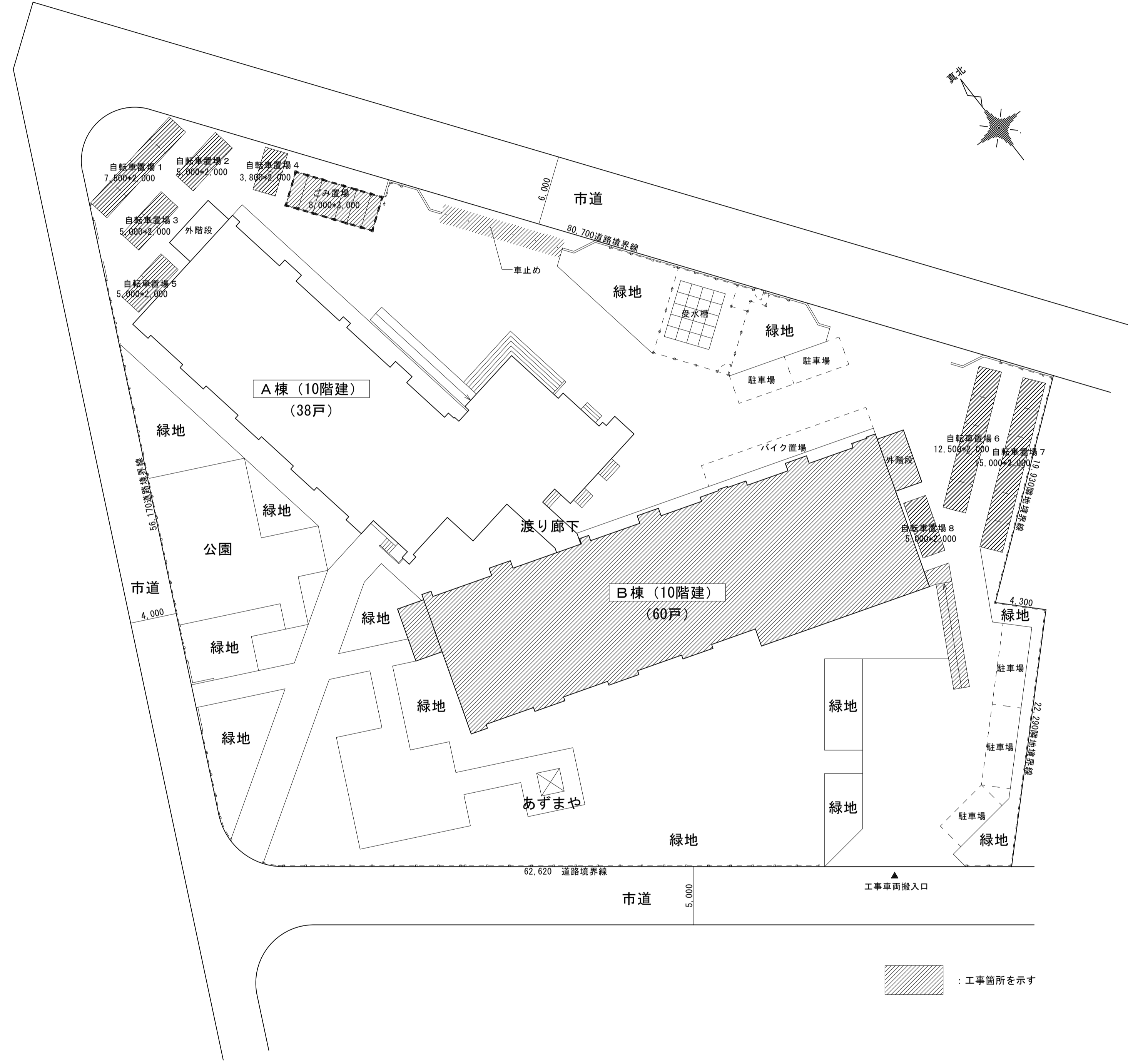
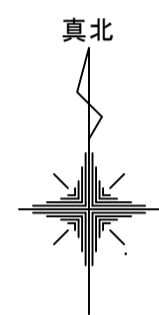
# 松戸市営新松戸住宅外壁改修工事（第1期）




 : 工事場所 松戸市新松戸五丁目237番地

案内図 S=1:2,500

- 工事概要
- ・市営住宅（B棟）の外壁改修および防水改修（トップコートのみ）を行う。
  - ・外構工作物（自転車置場1～8およびごみ置場）の塗装および屋根改修等を行う。
  - ・車止めの交換を行う。



 : 工事箇所を示す

配置図 S=1:250

工事名	松戸市営新松戸住宅外壁改修工事（第1期）		
図面名	案内図・配置図		
作成年月日	令和8年2月	変更年月日	
縮尺	1:2,500 1:250	図面番号	A-01
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称 松戸市営新松戸住宅外壁改修工事（第1期）

特記仕様書

I 工事概要

1 工事場所 松戸市新松戸五丁目237番地

2 改修建物概要

建物名称	構造	階数	建築面積 (㎡)	延べ面積 (㎡)	備考
松戸市営新松戸住宅（B棟）	SRC造	10階	476.437	4385.335	60戸

3 工事内容（●印の付いた種目）

● 防水改修工事 ● 屋根改修工事 ● 外壁改修工事  
○ 塗装改修工事 ● 内装改修工事 ● ユニット工事およびその他の工事  
○ 柱設置 (RC造 箇所、S柱 箇所、) ● 環境配慮改修工事 ● その他  
○ 柱補強 (鉄板巻き 箇所、RC増打 箇所、)

○ 耐震改修工事  
○ 構造壁設置 (鉄骨ブレス壁 箇所、RC造 箇所、)  
○ 柱設置 (RC造 箇所、S柱 箇所、)  
○ 柱補強 (鉄板巻き 箇所、RC増打 箇所、)

II 建築改修工事仕様

1 共通仕様

(1) 図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書等のうち、●を付いたものを適用する。  
●公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和7年版）（以下、「改修標準仕様書」という。）  
●公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和7年版）（以下、「標準仕様書」という。）  
○建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）

(2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの工事特記仕様書を適用する。

2 特記仕様

(1) 項目は、番号に●印の付いたものを適用する。（※及び○は適用しない。）  
(2) 特記事項に記載の [ ] 内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。また、( ) 内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。  
(4) [印] は「国等による環境物品等の調達推進等に関する法律（平成12年法律第100号）」に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和4年2月25日変更閣議決定）」に定める特定調達物品における判断の基準（特定調達品目「公共工事」においては表1中の品目ごとの判断の基準）を満たすものとする。  
(5) 構造改修については、別記構造特記仕様による。

3 松戸市建築工事現場表示板仕様

(1) 材料  
1) 耐水合板  
ラワン厚み12mm SOP仕上げ  
2) 枠及び枠木  
部材寸法45×45mm以上  
縦、横とも450mm以内

(2) 注意事項  
1) 表示板は、堅固な支柱または仮囲い等に緊結し、強風等により飛散しないよう留意すること。  
2) 文字は白色とする。  
3) 複数の元請業者にて工事を行う場合は、主たる元請業者が代表して作成すること。

章	項目	特記事項
① 各業共通事項	● 1 適用基準等	●松戸市建築工事提出書類一覧表 ●工事写真の撮り方 建築編（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修） ●松戸市建築工事現場表示板仕様
	● 2 工事実績情報の登録	[1. 1. 4] 最終請負代金（消費税込）が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム（CORINS）に基づき工事実績データを作成する。また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に（一財）日本建設情報総合センターに所定の手続きにより登録すると共に、登録内容確認書の写しを提出する。 (1) 工事受注時 契約締結後10日以内 (2) 登録内容の変更時 変更契約締結後10日以内 (3) 工事完成時 工事完成後10日以内
	● 3 施工計画書	[1. 2. 2] (1) 工事の総合的な計画をまとめた施工計画書を作成し提出すること。 (2) 施工計画の品質計画に係る部分については監督職員の承諾を受けること。 (3) 施工図等を工事の施工に先立ち作成し、監督職員の承諾を受けること。 (4) 施工図等の内容を変更する必要が生じた場合は監督職員に報告すること。
	● 4 発生材の処理等	[1. 3. 12] 発生材の処理等は、別記-1「建設副産物の処理」による。

● 5 適用区分

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。  
●風圧力  
風速 (Vo= 3.4 m/s)  
地表面粗度区分 ( ○ I ○ II ● III ○ IV )  
○積雪荷重  
平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域 別表 ( )

○ 6 電気保安技術者 [1. 3. 3]

○要 ○不要  
工事現場におく電気保安技術者は、電気事業法に基づく電気主任技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安の業務を行うものとする。

● 7 条件明示項目 [1. 3. 5]

フレックス工期契約制度  
○適用する 工事着手期限 (令和\_\_年\_\_月\_\_日)、工期の終期日 (令和\_\_年\_\_月\_\_日)  
留意事項 (松戸市\*\*\*\*実施要領\*案)  
(1) 受注者は、工事着手日を明かにするため、契約締結後7日以内に工事着手日通知書を発注者に届けなければならない。  
(2) 契約締結日から工事着手日の前日までの間は、建設業法第26条に基づく主任技術者又は監理技術者の設置を要しない。  
(3) 契約締結日から工事着手日の前日までの間は、建設工事請負契約書第11条に基づく現場代理人の設置を要しない。  
(4) 工事着手日までの間は、工事の施工（現場事務所等の設置、資機材等の発注及び工場製作等を含む）を行ってはならない。  
(5) 前金払は、工事着手日の10日前までは請求できない。  
(6) 工事実績情報システムへの登録に際しては、主任（監理）技術者及び現場代理人の従事期間は、工事着手日をもって登録するものとする。（工事契約日から工事着手日の前日までを除くこととする。）  
●適用しない

猛暑による作業不能日数  
●本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。  
(1) 作業不能日数：11日間  
(2) 上記(1)は、環境省が公表する関東地方 千葉県 我孫子地点におけるWBGT値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去5年分（2021年～2025年）について、本工事の工期に対応する期間（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日及び夏季休暇（3日）を除く。）において、8時から17時の間にWBGT値が31以上となった時間を算出し、日数に換算したものを5年分を平均したもの。  
(3) 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する関東地方 千葉県 我孫子地点におけるWBGT値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉鎖した時間を算出し、日数に換算したもの（小数点以下第一位を四捨五入する。））が(1)の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。

○ 8 環境への配慮 [1. 4. 1]

建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の(1)から(4)を満たすものとする。  
(1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗料は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。  
(2) 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。  
(3) 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。  
(4) (1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

● 9 材料の品質等 [1. 4. 2]

1 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。  
2 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。  
3 標準仕様書及び改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。  
4 本工事に使用する材料のうち、5に指定する材料の製造業者等は、次の(1)から(6)すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者等名が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。  
(1) 品質及び性能に関する試験データを整備していること。  
(2) 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。  
(3) 安定的な供給が可能であること。  
(4) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。  
(5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。  
(6) 販売、保守等の営業体制を整えていること。  
5 製造業者等に関する資料の提出を求める材料  
床型持用鋼製デッキプレート、鉄骨柱下無収縮モルタル、無収縮グラウト材、乾式保護材、既調合モルタル、既調合目地材、ルーフトレン、吸水調整材、錠前類、クローザ類、自動ドア機構、自閉式吊り引戸機構、重量シャッター、軽量シャッター、オーバヘッドドア、防水材、現場発泡断熱材、フリーアクセスフロア、可動間仕切、移動間仕切、トイレブース、天井点検口、床点検口、グレーチング、屋上緑化システム、トップライト、ポリマーセメントモルタル、鉄製製ふた

● 10 ワンデーレスポンス  
本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。「ワンデーレスポンス」とは、受注者からの質問、協議への回答は基本的に「その日のうち（24時間以内）」に回答するよう対応することである。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者に確認の上、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。  
(1) 受注者は、施工計画に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら施工すること。  
(2) 受注者は、工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じる恐れがある場合は、原因を究明すると共に速やかに文書にて監督職員へ報告すること。

● 11 石綿含有建材の調査 [1. 5. 1]

調査  
●石綿含有建材の事前調査  
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。賃与資料（アスベスト調査結果報告書）  
○分析による石綿含有建材の調査  
分析対象  
アクチノライト、アモサイト、アンスフィライト、クリンタイト、クロシドライト、トリモライト

材料名	定性分析方法		定量分析方法	
	(JIS A 1481-1)または (JIS A 1481-2)	(JIS A 1481-3)、(JIS A 1481-4) または (JIS A 1481-5)	○ (箇所)	○ (箇所)
○ (箇所)			○ (箇所)	○ (箇所)
○ (箇所)			○ (箇所)	○ (箇所)
○ (箇所)			○ (箇所)	○ (箇所)

サンプル数 1箇所あたり3サンプル  
採取箇所 ○ 図示による ○

● 12 技能士 [1. 7. 2]

適用工事種別	技能検定の職種
防水改修工事	○7ｽﾌﾟﾙ防水工事業 ●ﾌﾙｺﾞﾙﾑ系塗膜防水工事業 ○ｱﾙｸﾘﾙ系塗膜防水工事業 ○合成ｺﾞﾑ系ｼｰﾄ防水工事業 ○塩化ビﾃﾞｰﾙ系ｼｰﾄ防水工事業 ○ﾓﾙﾄ系防水工事業 ○ｼｰﾙｸﾞ 防水工事業 ○改質7ｽﾌﾟﾙｼｰﾄｰ工法防水工事業 ○FRP防水工事業 ○左官作業 ○内外装板金作業
外壁改修工事	○左官作業 ○ﾀｲﾙ張り作業 ●建築塗装作業
建具改修工事	○ﾋﾞﾙ用サッシ工事業 ○ｸﾞﾗｽ工事業
内装改修工事	○自動ドア施工業 ○ﾌﾗｯｸﾞ系床仕上げ工事業 ○ｶｰﾍﾟｯﾄ系床仕上げ作業 ○ﾎｰﾄﾞ仕上げ工事業 ○鋼製地下工事業 ○塗装作業 ○大工工事業 ○ﾀｲﾙ張り作業
塗装改修工事	●建築塗装作業
耐震改修工事	○鉄筋組立作業 ○型枠工事業 ○とび作業
ブロック工事	○ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ工事業
A.L.C工事	○A.L.Cﾊﾞﾙﾝ工事業
石工事	○石張り作業
植栽工事	○造園工事業

○ 13 化学物質の濃度測定 [1. 7. 10]

施工完了時及び部分使用引渡しに先立ち、室内空気中の揮発性有機化合物の濃度を測定し、監督職員に報告すること。  
測定対象物質は、次による。  
ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン

着工前の測定 ○行う ○行わない  
測定対象室 ○仕上表による ○図示 ○  
測定箇所数 ○仕上表による ○図示 ○  
測定時間 ※24時間 ○

(「官庁営繕部におけるホルムアルデヒド等の室内空気中の化学物質の抑制に関する措置について」（平成24年4月5日 閣議第4号）、「官庁営繕部における平成15年度からのホルムアルデヒド等の室内空気中の化学物質の抑制に関する措置について」参照)  
測定はﾊﾞｯｼﾌﾟ型採取機器により行う。  
その他、濃度測定方法等については、監督職員の指示による。

● 14 完成時の提出図書等 [1. 9. 1～3][表1. 9. 1]

提出図書等	仕様	部数
●しゅん工図面	○図面 (A1版) 折りたたみ製本 ●電子CADデータ (A1版)	※1部 ●1部
●工事関係図書	本工事中に作成した工事関係書類等をまとめたもの	●1部
●完成写真	●L判	●1部
●工程写真	●L判	●1部
●保全に関する資料	※完成写真の撮影者は、監督員が承諾した撮影者とする。	

設計図CADデータ ●賃与する ○賃与しない  
賃与するCADデータを当該工事の施工図または完成図の作成以外の目的に使用してはならない。

施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

設備機器の位置、取合い等が検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。施工範囲は別記-2（工事区分表）による。

●図示 ○設計GL=現状GL

火災保険等証券の写しを提出すること。

工事の施工にあたっては、次の事項を厳守すること。  
(1) 積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また、積み込ませないこと。  
(2) さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また、積み込ませないこと。  
(3) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。  
(4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状況を解消する措置を講じること。

受注者は、工事施工において、自ら立案した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに任意の様式により提出することができる。

● 21 創意工夫等

○ 22 快適トイレの試行

1 現場に以下の(1)～(11)の仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。  
(12)～(17)については、満たしていればより快適に使用出来ると思われる項目であり、必須ではない。  
(1) 洋式便器  
(2) 水洗及び簡易水洗機能（し尿処理装置付き含む）  
(3) 臭い逆流防止機能  
(4) 容易に開かない旋錠機能  
(5) 照明設備  
(6) 衣類掛け等のフック、又は、荷物の置ける棚等（耐荷重を5kg以上とする）  
(7) 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示  
(8) 入口の目隠しの設置（男女別トイレ間も含め入口が直接見えないような配置等）  
(9) サナタリーボックス（女性用トイレに必ず設置）  
(10) 鏡と手洗器  
(11) 便座除菌クリーナー等の衛生用品  
(12) 室内寸法900mmx900mm以上（面積ではない）  
(13) 擬音装置（機能を含む）  
(14) 着替え台  
(15) 臭気対策機能の多量化  
(16) 室内温度の調整が可能な設備  
(17) 小物置き場（トイレトペーパー予備置き場等）

2 快適トイレに要する費用  
快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。受注者は、上記1を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督職員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。(1)～(11)の費用については、10,000円/基・月（従来品相当）を差し引いた後、51,000円/基・月を上限に設計変更の対象とする。なお、設計変更数量の上限は、男女別で各1基ずつ、2基までとする。  
また、運搬・設置費は共通仮設費（率）に含むものとし、2基より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、現場環境改善費（率）を想定しており、別途計上は行わない。

3 その他  
快適トイレの取扱いが困難な場合は、監督職員と協議の上、対象外とする。

工事名	松戸市営新松戸住宅外壁改修工事（第1期）		
図面名	特記仕様書（1）		
作成年月日	令和8年2月	変更年月日	
縮尺	No Scale	図面番号	A-02
松戸市 街づくり部 建築保全課			





5 建具改修工事

○1 改修工法 [5.1.3]

建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	適用箇所
○アルミニウム製建具	○	○	○建具表による ○
○樹脂製建具	○	○	○建具表による ○
○鋼製建具	○外部 ○内部	○	○建具表による ○
○鋼製軽量建具	○	○	○建具表による ○
○ステンレス製建具	○	○	○建具表による ○
○木製建具	○	○	○建具表による ○

新規に建具を設ける場合  
壁部分の開口の開け方 図示 ○  
新規建具周囲の補修工法及び範囲 図示 ○  
建具周囲のシーリング 改修標準仕様書3章7節による

○2 防火戸 [5.1.4]

防火戸の指定  
○指定する(適用箇所 ○建具表による ○) ○指定しない  
防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸とヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動  
○連動させる (○建具表による ○) ○連動しない

○3 見本の製作等 [5.1.5]

建具見本の製作 ○行う(建具符号: )  
○行わない  
建具見本制作の目的等 ( )

特殊な建具の仮組 ○行う(建具符号: )  
○行わない

○4 防犯建物部品 [5.1.7]

○適用する(○建具表による ○)  
○適用しない

○5 アルミニウム製建具 [5.2.2~5][表5.2.1]

性能値等  
耐風圧性等級 ○ (建具符号: ○建具表による ○)  
気密性の等級 ○ (建具符号: ○建具表による ○)  
水密性の等級 ○ (建具符号: ○建具表による ○)

種類	耐風圧性	気密性	水密性	施工箇所
○A種	S-4	A-3	W-4	図示
○B種	S-5			図示
○C種	S-6	A-4	W-5	図示

○防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 ( )  
(建具符号: ○建具表による ○)

○断熱ドア、断熱サッシ [G] 断熱性の等級 ( )  
(建具符号: ○建具表による ○)

○枠の見込み寸法 ○建具表による ○

耐震性能  
RC壁に設置する特定室等及び避難経路の扉  
○耐震ドア 面内変形追随性の等級 (OD-1: 1/300 OD-2: 1/120 OD-3: 1/100 )  
(建具符号: ○建具表による ○)

重量がある扉  
以下の設計用震度の地震力及び層間変形角に対して、脱落しないものとする。  
なお、水平方向の地震力に対する確認は面内方向及び面外方向について行う。  
設計用水平震度 (K<sub>h</sub>) Ⅷ1.0 ○  
設計用鉛直震度 (K<sub>v</sub>) Ⅷ0.5 ○  
(建具符号: ○建具表による ○)

材料  
アルミニウム材 改修標準仕様書5.2.3(1)による  
ステンレス鋼板 ⅧSUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 ○  
ステンレス製のくつずりの仕上げ ⅧHL ○

形状及び仕上げ  
表面処理  
外部に面する建具 種別(改修標準仕様書表5.2.2)  
○BB-1 ○BB-2(着色 ○標準色 ○特注色)  
屋内の建具 種別(改修標準仕様書表5.2.2)  
○BC-1 ○BC-2(着色 ○標準色 ○特注色)  
結露水の処理方法 ○水府め式 ○排水式  
工法  
水切り板、ぜん板 図示 ○

○6 網戸等 [5.2.3][5.3.3]

種類	材種	線径	網目
○防虫網	Ⅷ合成樹脂製 ○ガラス繊維入り合成樹脂製 ○ステンレス(SUS316)製	Ⅷ0.25mm以上 ○	Ⅷ16~18メッシュ ○
○防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm

○7 樹脂製建具 [5.3.2~5]

性能値等  
耐風圧性の等級 ○ (建具符号: ○建具表による ○)  
気密性の等級 ○ (建具符号: ○建具表による ○)  
水密性の等級 ○ (建具符号: ○建具表による ○)

種類	耐風圧性	気密性	水密性	施工箇所
○A種	S-4	A-4	W-4	図示
○B種	S-5		W-5	図示
○C種	S-6			図示

○防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 (OT-1 OT-2)  
(建具符号: ○建具表による ○)

○断熱ドア、断熱サッシ [G] 断熱性の等級 (OH-4 OH-5 OH-6 OH-7 OH-8)  
(建具符号: ○建具表による ○)

外部に面する建具の日射熱取得性の等級 ○  
枠の見込み寸法 ○建具表による ○

材料  
樹脂材 改修標準仕様書5.3.3(1)による  
ガラス Ⅷ複層ガラス ○  
ステンレス製のくつずりの仕上げ ⅧHL ○

形状及び仕上げ  
表面色 ○標準色 ○特注色  
工法  
水切り板、ぜん板 図示 ○

○8 鋼製建具 [5.4.2~6][表5.4.2、5]

性能値等  
簡易気密型ドアセット ○適用する(建具符号: ○建具表による ○)  
○適用しない  
外部に面する建具の耐風圧性 OS-4 (建具符号: ○建具表による ○)  
OS-5 (建具符号: ○建具表による ○)  
OS-6 (建具符号: ○建具表による ○)  
○防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 ( )  
(建具符号: ○建具表による ○)  
○断熱ドア、断熱サッシ [G] 断熱性の等級 ( )  
(建具符号: ○建具表による ○)

耐震性能  
RC壁に設置する特定室等及び避難経路の扉  
○耐震ドア 面内変形追随性の等級 (OD-1: 1/300 OD-2: 1/120 OD-3: 1/100 )  
(建具符号: ○建具表による ○)

重量がある扉  
以下の設計用震度の地震力及び層間変形角に対して、脱落しないものとする。  
なお、水平方向の地震力に対する確認は面内方向及び面外方向について行う。  
設計用水平震度 (K<sub>h</sub>) Ⅷ1.0 ○  
設計用鉛直震度 (K<sub>v</sub>) Ⅷ0.5 ○  
(建具符号: ○建具表による ○)

材料  
鋼板 改修標準仕様書5.4.3(1)による  
ステンレス鋼板 ⅧSUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ○  
ステンレス製のくつずりの仕上げ ⅧHL ○

形状及び仕上げ  
鋼板類の厚さ Ⅷ改修標準仕様書表5.4.2による ○mm(使用箇所: )  
標準型鋼製建具の形式及び寸法 Ⅷ建具表による ○

○9 鋼製軽量建具 [5.5.2~6]

性能値等  
簡易気密型ドアセット ○適用する(建具符号: ○建具表による ○)  
○適用しない  
○防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 ( )  
(建具符号: ○建具表による ○)  
○断熱ドア、断熱サッシ [G] 断熱性の等級 ( )  
(建具符号: ○建具表による ○)

耐震性能  
RC壁に設置する特定室等及び避難経路の扉  
○耐震ドア 面内変形追随性の等級 (OD-1: 1/300 OD-2: 1/120 OD-3: 1/100 )  
(建具符号: ○建具表による ○)

重量がある扉  
以下の設計用震度の地震力及び層間変形角に対して、脱落しないものとする。  
なお、水平方向の地震力に対する確認は面内方向及び面外方向について行う。  
設計用水平震度 (K<sub>h</sub>) Ⅷ1.0 ○  
設計用鉛直震度 (K<sub>v</sub>) Ⅷ0.5 ○  
(建具符号: ○建具表による ○)

材料  
鋼板 ○垂鉛めっき鋼板 ○ビニル被覆鋼板 ○カラー鋼板 ○ステンレス鋼板  
ステンレス鋼板 ⅧSUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ○  
ステンレス製のくつずりの仕上げ ⅧHL ○  
召合せ、縦小包組みの材質 Ⅷ鋼板 ○ステンレス鋼板 ○アルミニウム合金

形状及び仕上げ  
鋼板類の厚さ Ⅷ改修標準仕様書表5.5.1による ○mm(使用箇所: )  
標準型鋼製建具の形式及び寸法 Ⅷ建具表による ○

○10 ステンレス製建具 [5.2.2][5.4.2][5.6.2~5]

性能値等  
簡易気密型ドアセット ○適用する(建具符号: ○建具表による ○)  
○適用しない  
外部に面する建具の耐風圧性 OS-4 (建具符号: ○建具表による ○)  
OS-5 (建具符号: ○建具表による ○)  
OS-6 (建具符号: ○建具表による ○)  
○防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 ( )  
(建具符号: ○建具表による ○)  
○断熱ドア、断熱サッシ [G] 断熱性の等級 ( )  
(建具符号: ○建具表による ○)

耐震性能  
RC壁に設置する特定室等及び避難経路の扉  
○耐震ドア 面内変形追随性の等級 (OD-1: 1/300 OD-2: 1/120 OD-3: 1/100 )  
(建具符号: ○建具表による ○)

重量がある扉  
以下の設計用震度の地震力及び層間変形角に対して、脱落しないものとする。  
なお、水平方向の地震力に対する確認は面内方向及び面外方向について行う。  
設計用水平震度 (K<sub>h</sub>) Ⅷ1.0 ○  
設計用鉛直震度 (K<sub>v</sub>) Ⅷ0.5 ○  
(建具符号: ○建具表による ○)

材料  
ステンレス鋼板 ⅧSUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ○  
ステンレス製のくつずりの仕上げ ⅧHL ○

形状及び仕上げ  
表面仕上げ ⅧHL ○鏡面仕上げ ○  
ステンレス製のくつずりの仕上げ ⅧHL程度 ○No.2B程度

工法  
ステンレス鋼板の曲げ加工 Ⅷ普通曲げ ○角出し曲げ

○11 木製建具 [5.7.2~4][表5.7.5]

建具材の加工、組立時の含水率 ⅧA種 ○  
建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量  
ⅧF☆☆☆☆ ○  
○フラッシュ戸  
表面材のホルムアルデヒド放散量等  
Ⅷ改修標準仕様書5.7.2(2)(4)(a)による ○

表面材の合板の種類

合板の種類	規格等	備考
○普通合板 [G]	表面の樹種 ○ 板面の品質(Ⅷ広葉樹1等 ○) 接着の程度(○1類 ○2類)	
○天然木化粧合板 [G]	樹種名 ( ) 接着の程度(○1類 ○2類)	
○特殊加工化粧合板 [G]	化粧加工の方法 Ⅷプリント ○ポリエステル化粧合板 ○メラミン化粧合板 ○ 接着の程度(○1類 ○2類)	
○MDF [G]		

表面板の厚さ Ⅷ改修標準仕様書表5.7.6による ○  
引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用 ○適用しない ○適用する

○かまち戸  
かまち樹種 ( ) 鏡板樹種 ( )  
見込み寸法 Ⅷ36mm ○建具表による ○

○ふすま  
張りの種別(○I型 ○II型)  
上張り(押入等の裏側以外) ○鳥の子 ○新鳥の子又はビニル紙程度  
縁仕上げ ○塗り縁 ○生地縁(素地) ○生地縁(ウレタンクリアー塗装)  
見込み寸法 Ⅷ19.5mm ○建具表による ○

○戸ぶすま  
表面板の仕上 ○建具表による ○  
見込み寸法 Ⅷ30mm ○建具表による ○

○紙張り障子  
見込み寸法 Ⅷ30mm ○建具表による ○  
枠、くつずりの材料 ○建具表による ○

○12 建具用金物 [5.8.2、3]

金物の種類及び見え掛りの材質等  
Ⅷ改修標準仕様書表5.8.1により適用は建具表による ○  
金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ  
Ⅷ改修標準仕様書表5.8.2による  
○建具表による  
樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ  
Ⅷ改修標準仕様書表5.8.3による  
○建具表による  
木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ  
Ⅷ改修標準仕様書表5.8.4による  
○建具表による  
木製建具に使用する戸車及びレール  
Ⅷ改修標準仕様書表5.8.5による  
○建具表による  
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置  
○建具表による ○

錠前類  
シリンダ錠及びシリンダ本締まり錠(品質 性能、試験方法は別表による)  
クローザ類(品質 性能、試験方法は別表による)

○13 鍵 [5.8.4]

マスターキー ○製作する ○製作しない ○既存のマスターキーに合わせる  
その他の鍵の製作本数 Ⅷ各室3本1組(室名札付き) ○  
錠箱 ○無し ○有り

○14 自動ドア開閉装置 [5.9.2、3][表5.9.4]

引き戸用検出装置の種類及び必要性項目  
○建具による ○  
○  
タッチスイッチの種類  
○無線式タッチスイッチ  
○光線式タッチスイッチ  
車椅子使用者用便房スイッチの種類  
○大形押しボタンスイッチ  
○非接触スイッチ  
凍結防止装置 ○行う ○行わない

○15 自閉式上吊り引戸装置 [5.10.2、3]

性能値等  
Ⅷ改修標準仕様書表5.10.1による  
○以下による  
手動開き力 ( )  
手動閉じ力 ( )  
閉じ速度の調整 ( )  
制動区間 ( )  
開閉繰返し ( )  
耐衝撃性 ( )

○16 軽量シャッター [5.11.2、3]

シャッターの種類 ○管理用シャッター  
○外壁用防火シャッター  
○屋内用防火シャッター  
○防煙シャッター

外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 ( ) Pa  
開閉方式の種類 ○電動式(手動併用) ○手動式  
安全装置  
電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置  
(設置箇所 ○建具表による ○)  
電動式シャッターの障害物感知装置  
(設置箇所 ○建具表による ○)  
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置  
(設置箇所 ○建具表による ○)

管理用シャッターのシャッターケース ○設ける ○設けない  
スラット及びシャッターケース用鋼板  
鋼板の種類 ○JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)  
○JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)  
めっきの付着量 ⅧZ12又はF12 ○  
ガイドレール、まくさ、雨掛りに用いる座板及び座板のカバー、雨掛りに用いるスイッチボックス類のふたの材質  
ステンレス鋼板 ⅧSUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ○

○17 軽量シャッター [5.12.2~4]

開閉方式の種類 ○手動式 ○電動式(手動併用)  
耐風圧強度 ( ) Pa  
安全装置  
電動シャッターの障害物感知装置  
(設置箇所 ○建具表による ○)  
スラットの材質の種類  
○JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)  
めっきの付着量(ⅧZ06又はF06 ○)  
○JIS G 3322(塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯)  
めっきの付着量(ⅧZ90 ○)  
スラットの形状 ○インターロッキング形 ○オーバーラッピング形

セクション材料による区分	風圧力による強さの区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料
Ⅷステンレスタイプ ○アルミニウムタイプ ○ファイバーグラスタイプ	○50 ○75 ○100 ○125	Ⅷバランス式 ○チェーン式 ○電動式	○スタンダード形 ○ローヘッド形 ○ハイリフト形 ○パーチカル形	Ⅷ溶融亜鉛めっき鋼板 ○ステンレス鋼板

電動式オーバーヘッドドアの障害物感知装置  
(設置箇所 ○建具表による ○)

○18 オーバーヘッドドア [5.13.2、3]

適用は以下によるほか、ガラスの種類、厚さの組み合わせは建具表及び図面による。  
○フロート板ガラス  
フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類 ○  
○型板ガラス  
型板ガラスの厚さによる種類 ○  
○納入板ガラス及び納入板ガラス  
網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類 ○  
○合わせガラス  
材料板ガラスの種類及び厚さの組み合わせ並びに合わせガラスの合計厚さ ○  
形状による種類 ○平面合わせガラス ○曲面合わせガラス  
落球衝撃はく離特性及びショットバック衝撃特性による種類 ○I類 ○II-1類 ○II-2類 ○III類

○強化ガラス  
形状による種類、材料板ガラスの種類による名称 ○  
破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類 ○I類 ○III類

○熱線吸収ガラス  
板ガラスの種類及び厚さによる種類 ○  
性能による種類 ○1種 ○2種

○複層ガラス  
材料板ガラスの種類及び厚さの組み合わせ、並びに複層ガラスの厚さ ○  
断熱性による区分 ○T1 ○T2 ○T3 ○T4  
○T5 ○T6  
日射取得性及び日射遮蔽性による区分 ○G ○S  
封入気体の種類 ○空気 ○アルゴン

○熱線反射ガラス  
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ○  
日射熱遮へい性による区分 ○1種 ○2種 ○3種  
耐久性による区分 ○A種 ○B種  
(日射熱遮へい性が2種の場合)

○倍強度ガラス  
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ○

工事名	松戸市宮新松戸住宅外壁改修工事(第1期)
図面名	特記仕様書(4)
作成年月日	令和8年2月 変更年月日
縮尺	No Scale 図面番号 A-05

松戸市 街づくり部 建築保全課

5 建築改修工事

20 ガラスブロック [5.14.5]

21 ガラス用フィルム

種 類	記 号	その他性能等
○日射調整フィルム	OSC-1	
○低放射フィルム	OLE	
○衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	OGI-1	OGI-2
○相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	OGD-1	OGD-1
○ガラス貫通防止フィルム	OSF	

6 内装改修工事

01 改修範囲 [6.1.3]

02 既存床の撤去及び下地補修 [6.2.2]

03 既存壁の撤去及び下地補修 [6.3.2]

04 施工一般 [6.5.2]

05 製材 [6.5.2]

06 造作用修成材 [6.5.2]

07 造作用単板積層材 [6.5.2]

08 合板等 [6.5.2]

09 接合具等 [6.5.3]

10 接着剤 [6.5.3.4]

11 防蟻・防蟻処理 [6.5.5]

12 内部間仕切輪軸及び床組み [6.5.6]

13 窓、出入口その他 [6.5.7]

14 軽量鉄骨天井下地 [6.6.2~4] [表6.6.2]

15 軽量鉄骨天井下地 [6.7.3.4]

16 ビニル床シート [6.8.2.3]

17 ビニル床タイル [6.8.2]

18 特殊機能床材 [6.8.2]

19 ビニル幅木 [6.8.2]

20 ゴム床タイル [6.8.2]

21 カーペット敷き [6.9.2.3] [表6.9.1、2]

22 合成樹脂塗床 [6.10.2.3] [表6.10.5~7]

23 フローリング張り [6.11.2~6] [表6.11.1~4]

24 畳敷き [6.12.2] [表6.12.1]

06 造作用修成材 [6.5.2]

07 造作用単板積層材 [6.5.2]

08 合板等 [6.5.2]

09 接合具等 [6.5.3]

10 接着剤 [6.5.3.4]

11 防蟻・防蟻処理 [6.5.5]

12 内部間仕切輪軸及び床組み [6.5.6]

13 窓、出入口その他 [6.5.7]

14 軽量鉄骨天井下地 [6.6.2~4] [表6.6.2]

15 軽量鉄骨天井下地 [6.7.3.4]

16 ビニル床シート [6.8.2.3]

17 ビニル床タイル [6.8.2]

18 特殊機能床材 [6.8.2]

19 ビニル幅木 [6.8.2]

20 ゴム床タイル [6.8.2]

21 カーペット敷き [6.9.2.3] [表6.9.1、2]

22 合成樹脂塗床 [6.10.2.3] [表6.10.5~7]

23 フローリング張り [6.11.2~6] [表6.11.1~4]

24 畳敷き [6.12.2] [表6.12.1]

20 ゴム床タイル [6.8.2]

21 カーペット敷き [6.9.2.3] [表6.9.1、2]

22 合成樹脂塗床 [6.10.2.3] [表6.10.5~7]

23 フローリング張り [6.11.2~6] [表6.11.1~4]

24 畳敷き [6.12.2] [表6.12.1]

20 ゴム床タイル [6.8.2]

21 カーペット敷き [6.9.2.3] [表6.9.1、2]

22 合成樹脂塗床 [6.10.2.3] [表6.10.5~7]

23 フローリング張り [6.11.2~6] [表6.11.1~4]

24 畳敷き [6.12.2] [表6.12.1]

工事名 松戸市営新松戸住宅外壁改修工事（第1期）

図面名 特記仕様書（5）

作成年月日 令和8年2月 変更年月日

縮尺 No Scale 図面番号 A-06

松戸市 街づくり部 建築保全課

●25 せっこうボード その他のボード 張り

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include MDF and particle board, gypsum board, and wood veneer board.

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include gypsum board and wood veneer board.

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include volcanic glass laminate board.

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include hard board and particle board.

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include particle board.

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include acoustic material.

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include gypsum board products.

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include laminate board.

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include gypsum board products.

○26 壁紙張り

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include wallpaper.

○27 モルタル塗り

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include plaster.

○28 タイル張り

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include tiles.

○29 セルフレベリング 材塗り

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include leveling compound.

○1 フリーアクセス フロア

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include floor products.

○10 表示

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include signage and display products.

○2 可動間仕切

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include movable partitions.

○3 移動間仕切

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include movable partitions.

○4 トイレブース

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include toilet stalls.

○5 視覚障害者用 床タイル

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include tactile floor tiles.

○6 手すり

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include handrails.

○7 階段滑り止め

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include stair nosings.

○8 黒板及び ホワイトボード

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include blackboards and whiteboards.

○9 鏡

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include mirrors.

○11 タラップ

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include stairs.

○12 ブラインド

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include blinds.

○13 ロールスクリーン

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include roll-up screens.

○14 カーテン

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include curtains.

○15 カーテンレール

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include curtain rails.

○16 ブラインド ボックス及び カーテンボックス

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include blind boxes and curtain boxes.

○17 天井点検口

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include ceiling access panels.

○18 床点検口

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 厚さ(mm)、規格等 (Thickness, specifications, etc.). Rows include floor access panels.

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 内容 (Content). Rows include project name, drawing name, completion date, scale, and drawing number.

019 止水板
020 エキスパンションジョイント金物
021 くつふきマット
022 流し台ユニット
023 鋼製書架及び物品棚
024 屋内掲示板
025 洗面カウンター
026 防煙垂れ壁
028 収納家具

Form for items 019-028, including material specifications, dimensions, and performance requirements.

●3 素地ごしらえ
●4 錆止め塗料塗り
●5 塗装
●6 有害物質の処理

Form for items 3-6, including surface preparation, rust prevention, painting, and hazardous substance handling procedures.

01 石綿含有建材の除去工事

Form for asbestos removal work, including measurement methods, removal procedures, and safety protocols.

02 断熱・防露改修工事
03 透水性アスファルト舗装改修工事

Form for thermal/condensation renovation and permeable asphalt paving renovation work.

01 材料
02 下地調整

Form for materials and substrate adjustment, including material specifications and preparation methods.

06 有害物質の処理

Form for hazardous substance handling, including identification and removal procedures.

01 石綿含有建材の除去工事

Form for asbestos removal work, including measurement methods, removal procedures, and safety protocols.

02 断熱・防露改修工事
03 透水性アスファルト舗装改修工事

Form for thermal/condensation renovation and permeable asphalt paving renovation work.

Table with project details: 工事名 (松戸市営新松戸住宅外壁改修工事), 図面名 (特記仕様書), 作成年月日 (令和8年2月), 縮尺 (No Scale), 図面番号 (A-08).

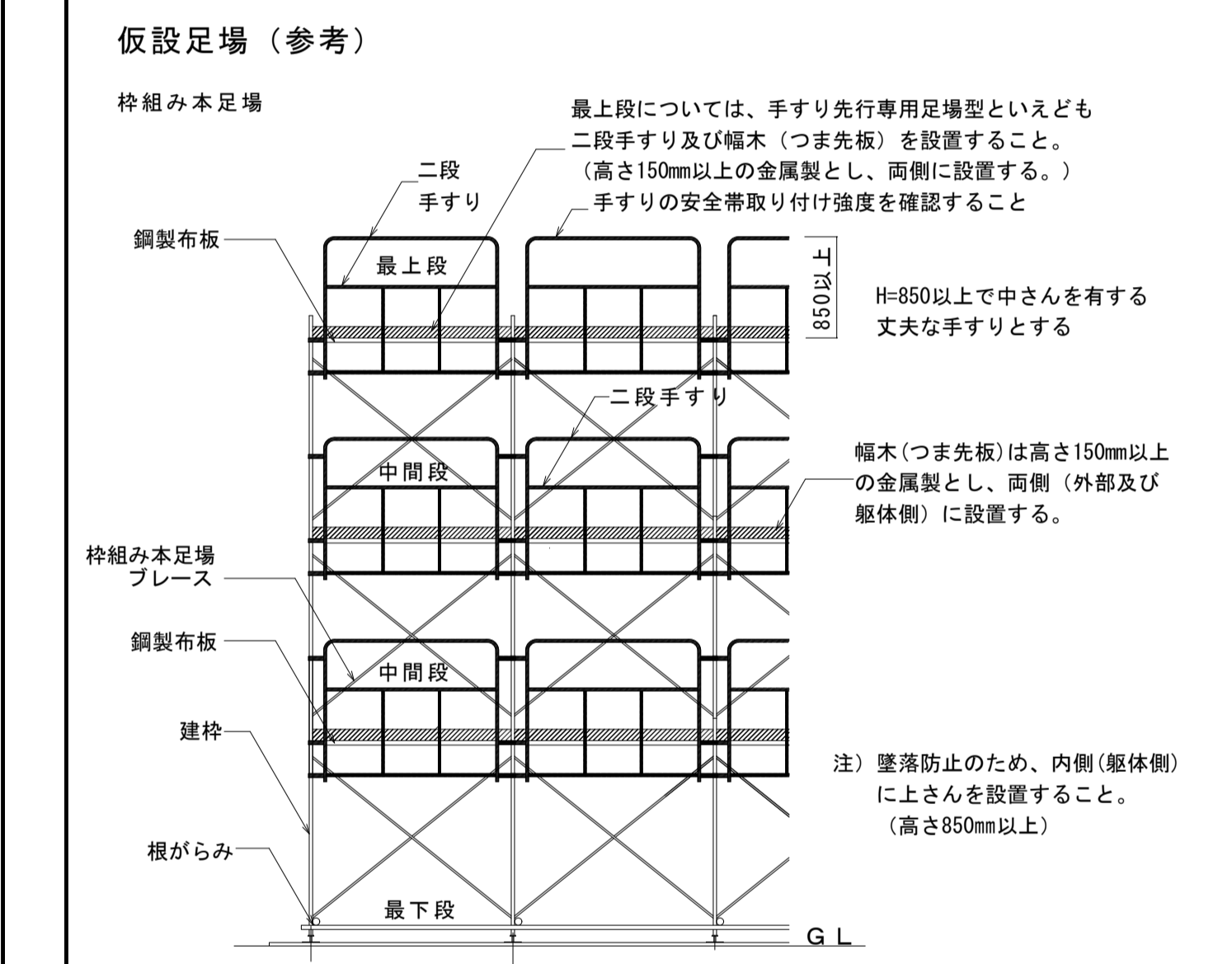
8 環境配慮改修工事	試験 路床土の支持力比(CBR)試験 ○行う ( )箇所 ○行わない 路床締固め度の試験 ○行う ( )箇所 ○行わない 現場CBR試験 ○行う ( )箇所 ○行わない 六価クロム溶出試験 ○行う(現場説明書による) ○行わない 路盤 路盤の厚さ ○図示 ○ 路盤材料(改修標準仕様書表9.5.3による種別) ○クラッシュラン ○粒度調整砕石 ○再生クラッシュラン <input checked="" type="checkbox"/> ○再生粒度調整砕石 <input checked="" type="checkbox"/> ○クラッシュラン鉄鋼スラグ <input checked="" type="checkbox"/> ○粒度調整鉄鋼スラグ <input checked="" type="checkbox"/> ○水硬性粒度調整鉄鋼スラグ <input checked="" type="checkbox"/> 舗装の構成 ○図示 ○ 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ○行う ○行わない 舗装の平たん性 顕著しい不陸がないもの ○
---------------	---

9 その他	● 1 土工事 ○ 2 コンクリートブロック工事	<p>1. 埋め戻し及び盛り土 (3.2.3)(表3.2.1) 種別 ○A種 <input checked="" type="checkbox"/>B種 ○C種 ○D種 ○建設汚泥から再生した処理土 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>2. 建設発生土の処理 (3.2.5) ○構外搬出適切処理 ○構内指示の場所に敷き均し、○構内指示の場所に堆積、○( )</p> <p>1. 補強コンクリートブロック造 (8.2.2~5) ○ブロックの種類: 断面形状及び圧縮強さによる区分 正味厚さ(mm) モジュール呼び寸法(mm) 化粧の有無 適用箇所 備考 長さ 高さ ○ ○ モルタル割合(容積比) : ○(セメント( )) : 砂( ) 各部の配筋 : <input checked="" type="checkbox"/>図示、○( ) モルタル又はコンクリートで充填するブロックの範囲 : <input checked="" type="checkbox"/>図示、○( )</p> <p>2. コンクリートブロック帳壁及び塀 (8.3.2~4) ○ブロックの種類: 断面形状及び圧縮強さによる区分 正味厚さ(mm) モジュール呼び寸法(mm) 化粧の有無 表8.3.1以外の適用箇所 備考 長さ 高さ ○空洞ブロックC(16) ○型枠状ブロック20 ○ 塀の厚さ(mm) : 塀の高さが2m以下 <input checked="" type="checkbox"/>120、○( ) 塀の高さが2m超え <input checked="" type="checkbox"/>150、○( ) 壁鉄筋の継手、定着及び末端部の折り曲げ形状 : <input checked="" type="checkbox"/>図示、○( ) 各部の配筋 : <input checked="" type="checkbox"/>図示、○( )</p> <p>施 工 ○外壁面に取りつく金属製建具の既存ガラスクリーニング(片面)は本工事とする。</p> <p>○破損及び滅失金物は、交換又は取付、その他の金物は調整する。 調整建具箇所 ○金属製建具 (○内外共 ○外部 ○ ) ○木製建具</p>
----------	-----------------------------	--

別記 1 「建設副産物の処理」	● 1 共通事項	<p>1) 「千葉県建設リサイクル推進計画2016ガイドライン」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を「建設副産物情報交換システム(COBRIIS)」により作成し、発生材処理計画書に各1部提出すること。 また、計画の実施状況(実績)については、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を工事完成後一年間保存しておくこと。</p> <p>◎作成対象工事 「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」は請負金額が、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」は最終請負金額が100万円以上の全ての工事について建設資材の利用、建設副産物の発生・搬出の有無にかかわらず作成する。</p> <p>2) 建設廃棄物の処理を委託する場合は、収集運搬又は処分について許可業者と各々建設廃棄物処理契約を締結し、「建設廃棄物処理委託 契約書」を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを同申請書に添付すること。 建設副産物の処理完了後速やかに、「建設副産物処理調査」を作成し、1部提出するとともに、実際に要した処理費等を証明する資料(受入伝票、写真等)を監督職員に提示し確認を受けること。</p> <p>3) 建設副産物の処理に当たって、産業廃棄物管理票制度に基づく紙マニフェスト方式による場合は、原則として複写式伝票のE票を提示すること。 また、電子マニフェスト方式による場合は、原則として廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき指定された情報処理センターが発行する当該工事のマニフェスト情報を収録した電子媒体又は建設廃棄物の引渡し時、運搬終了時及び処分終了時に登録される情報を印刷したもの(受渡確認票等)を提示すること。</p>
-----------------------	----------	---

○ 2 建設発生土 (3.2.5)  
建設発生土は、  
処分場会社名 \_\_\_\_\_ 処分場住所 \_\_\_\_\_  
(発生場所からの距離 \_\_\_\_\_ km) に搬出することとする。  
工事発注後、上記の指定処理により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。  
片道運搬距離は積算上、代表地点から算出したであり距離であり、実際の運搬距離と差異が生じる場合においては、設計変更の対象としない。  
搬出の際は、平成3年環境庁告示第46号付表に定める方法により検液を作成し、計量した結果証明書提出しなければならない。  
なお、計量する対象は、付表に定める溶出試験28項目、含有量試験2項目とする。

別記 2	工事区分表		
	工事内容	施工区分 建築 電気 機械	
開口部	鉄筋コンクリート、コンクリートブロックの柱、梁、壁、床に設ける開口	解体、穴明け 鉄筋補強 スリーブ、型枠(補強筋無し) スリーブ、型枠(補強筋有り) 埋戻し、穴埋め(補強筋無し) 埋戻し、穴埋め(補強筋有り)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
	軽量鉄骨地下天井、壁ボード類に設ける開口	開口補強 切込み(開口補強有り) 切込み(開口補強無し)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
基礎	屋内 配電盤、制御盤、キュービクル受水槽、タンク類等	躯体と一体のもの 上記以外のもの	○ ○ ○ ○ ○ ○
	屋上 テレビアンテナ、避雷針、高架水槽、クーリングタワー、消火水槽等	躯体と一体のもの 上記以外のもの	○ ○ ○ ○ ○ ○
破	屋外 キュービクル、受水槽、タンク類等	鉄筋コンクリート製 無筋コンクリート製、その他	○ ○ ○ ○ ○ ○
	架台、アンカーボルト		○ ○ ○
点検口	床、壁、天井		○ ○ ○
	配管ビット、トレンチビット		○ ○ ○
配管配線	機器付風の制御盤(接地とも)	一次側 二次側	○ ○ ○ ○ ○ ○
	熱感知器から運動制御盤を経て防火ダンパーに至る配線配管 防火シャッターから熱感知器に至る配管		○ ○ ○ ○ ○ ○
	換気扇取付パネル		○ ○ ○



「働きやすい安心感のある足場」手すり先行専用足場型概念図  
足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について(厚生労働省 基発第0424001号平成21年4月24日)の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。

工事名	松戸市営新松戸住宅外壁改修工事(第1期)		
図面名	特記仕様書(8)		
作成年月日	令和8年2月	変更年月日	
縮尺	No Scale	図面番号	A-09
松戸市 街づくり部 建築保全課			

本 体

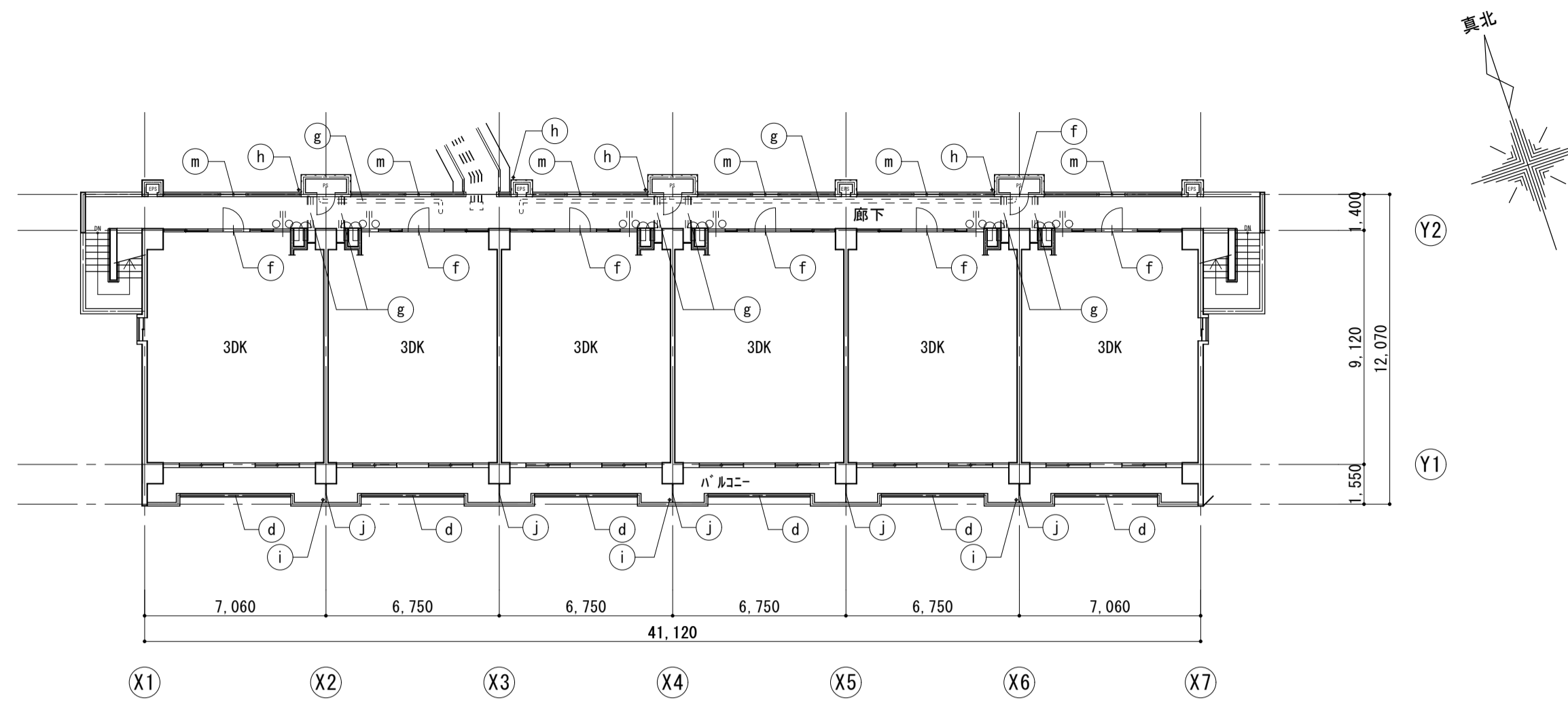
	部 位	仕 上	
屋上	陸屋根	防水 既存ウレタン塗膜 (X-1工法) 防水高圧洗浄のうえ、ウレタン塗膜防水トップコート【新設】	
	バラベツト	立上り 天端 既存ウレタン塗膜 (X-2工法) 防水高圧洗浄のうえ、ウレタン塗膜防水トップコート【新設】	
	付属物	ルーフドレイン スチール製丸環 雑配管廻り コータール塗り (目つまり部清掃) 下地補修のうえ、耐候性塗料DP塗り替え【新設】 既存シーリング撤去のうえ、シーリング打ち替え【新設】	
外壁	本体	壁 既存吹付タイル高圧洗浄のうえ、可とう形改修塗材E【新設】 (補修部下地調整C-2のうえ、複層塗材E)	
	外巾木	既存モルタル面高圧洗浄、下地調整C-1のうえ、ポリマーセメント系基礎巾木用塗材塗り【新設】	
	付属物	縦樋 既存縦樋撤去のうえ、硬質カラーV P塩ビ管75φ・100φ【新設】 (SUS掴み金物共)	
外廊下	床	既存防水モルタル金ゴテのまま	
	巾木	既存防水モルタル金ゴテ高圧洗浄	
	壁	既存吹付タイル高圧洗浄のうえ、可とう形改修塗材E【新設】 (補修部下地調整C-1のうえ、複層塗材E)	
	手すり	壁 笠木トップレール 既存吹付タイル高圧洗浄のうえ、可とう形改修塗材E【新設】 (補修部下地調整C-2のうえ、複層塗材E) 下地補修のうえ、耐候性塗料DP塗り替え【新設】	
	軒天	既存軒天用仕上塗材のうえ、水性反応硬化形軒天仕上塗材【新設】 (補修部分下地調整C-1のうえ、水性反応硬化形軒天仕上塗材)	
	窓台	天端 既存吹付タイル高圧洗浄のうえ、可とう形改修塗材E【新設】 (補修部下地調整C-2のうえ、複層塗材E) (ただし、模様吹きはなしとする)	
	目隠し部分	パイプスペース目隠し (PSパネル) 既存撤去のうえ、カラーケイ酸カルシウム板 t=5.0【新設】	
	付属物	防風スクリーン 排気ダクトカバー 消火器ステッカー 室名札 換気パイプ 換気フード 換気口 スリーブキャップ 既存枠・ガラスクリーニング、既存シーリング撤去のうえ、ガラス留めシーリング打ち替え【新設】 クリーニング 既存表示ステッカー取り外し・再取付 クリーニング 既存換気パイプ撤去のうえ、換気パイプ交換【新設】 クリーニング 既存換気口撤去のうえ、SUS換気口【新設】 既存スリーブキャップ撤去のうえ、SUSスリーブキャップ取付【新設】	
	バルコニー	床	既存防水モルタル金ゴテのまま
		巾木	既存防水モルタル金ゴテ高圧洗浄
壁		既存吹付タイル高圧洗浄のうえ、可とう形改修塗材E【新設】 (補修部下地調整C-2のうえ、複層塗材E)	
手すり		壁 天端 スチール製手すり 既存吹付タイル高圧洗浄のうえ、可とう形改修塗材E【新設】 (補修部下地調整C-2のうえ、複層塗材E) 既存吹付タイル高圧洗浄のうえ、可とう形改修塗材E【新設】 (補修部下地調整C-2のうえ、複層塗材E) 下地補修 (欠損部補修を含む) のうえ、耐候性塗料DP塗り替え【新設】	
軒天		既存軒天用仕上塗材のうえ、水性反応硬化形軒天仕上塗材【新設】 (補修部分下地調整C-1のうえ、水性反応硬化形軒天仕上塗材)	
付属物		物干金物 バルコニー隔板 既存物干金物撤去のうえ、自在物干金物交換【新設】 (杉田エース 自在物干金物1,000同等) 既存隔て板撤去のうえ、カラーケイ酸カルシウム板 t=5.0 (両面避難表示) +アルミ枠 (既製品)【新設】 (杉田エース エースアルミ隔板同等 避難文字両面)	
外階段	床	既存防水モルタル金ゴテのまま	
	巾木	既存防水モルタル金ゴテ高圧洗浄	
	手すり	壁 既存吹付タイル高圧洗浄のうえ、可とう形改修塗材E【新設】 (補修部下地調整C-2のうえ、複層塗材E)	
	中壁	壁 天端 既存吹付タイル高圧洗浄のうえ、可とう形改修塗材E【新設】 (補修部下地調整C-2のうえ、複層塗材E) 既存吹付タイル高圧洗浄のうえ、可とう形改修塗材E【新設】 (補修部下地調整C-2のうえ、複層塗材E)	
	軒天	既存吹付タイル高圧洗浄のうえ、可とう形改修塗材E【新設】 (補修部下地調整C-2のうえ、複層塗材E)	
	付属物	階数表示板 既存階数表示板撤去のうえ、階数表示板【新設】 (杉田エース 階数表示PH01同等)	

	部 位	仕 上
建具	本体	鋼製建具 アルミ製建具 耐候性塗料DP塗り替え【新設】 (玄関ドア: 枠および外部に面する面のみ) クリーニング
	建具廻り	既存シーリング撤去のうえ、シーリング打ち替え【新設】
	ガラス	窓クリーニング (ただし、住戸内部側をのぞく)
	アルミ製面格子	ボルト交換のうえ、クリーニング
その他	各種鉄部	耐候性塗料DP塗り替え【新設】
	各種配管	スチール配管 ステンレス・塩ビ配管 耐候性塗料DP塗り替え【新設】 クリーニング

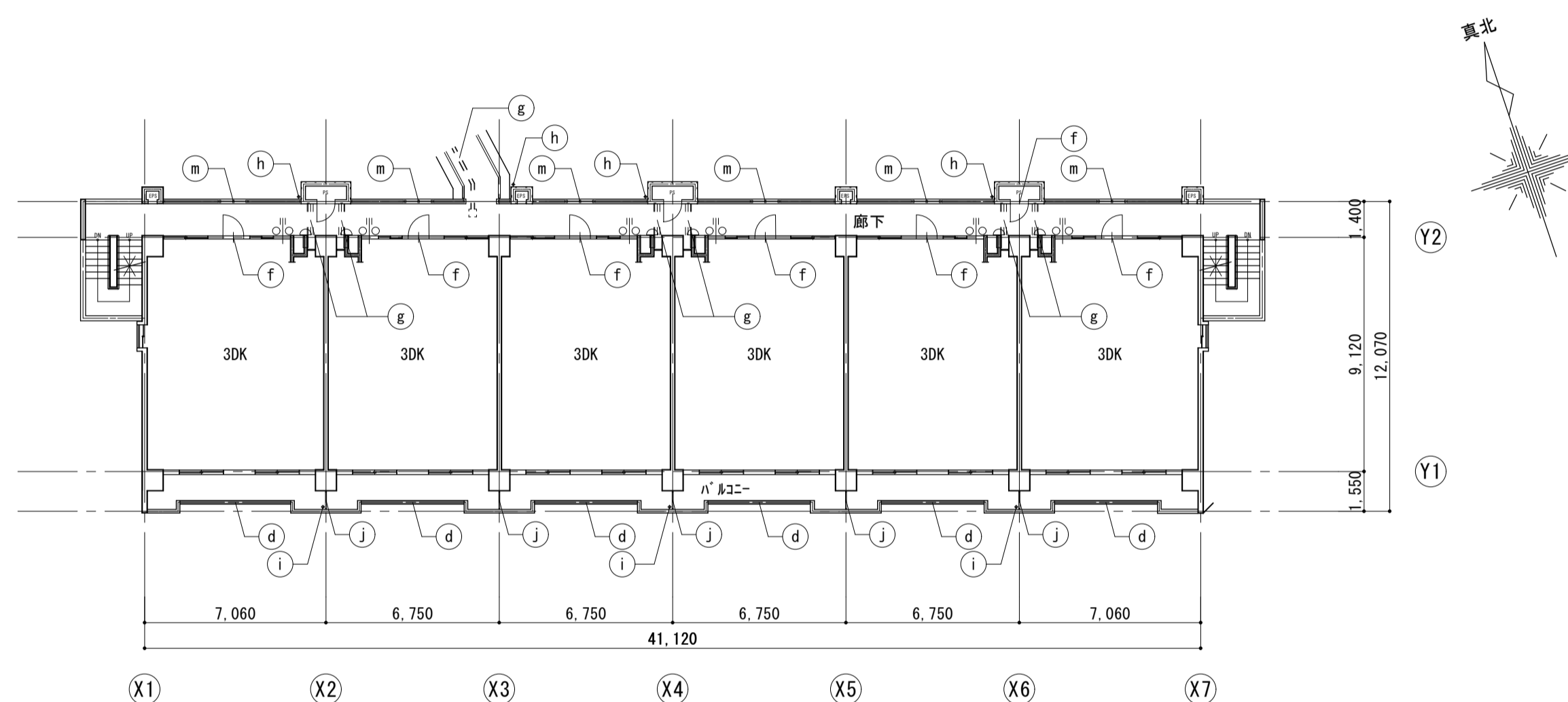
外 構

	部 位	仕 上
自 転 車 置 き 場	屋根下地・柱・梁	鉄部 下地補修 (欠損部補修を含む) のうえ、耐候性塗料DP塗り替え【新設】
	壁材	大波鉄板壁 既存鉄板撤去のうえ、カラーガルバリウム鋼板t=0.6【新設】
	屋根	折板屋根 既存折板撤去の上、カラーガルバリウム鋼板t=0.6 H=85【新設】 (タフトレーム共)
	付属物	縦樋 軒樋 段差解消スロープ 既存縦樋撤去のうえ、硬質カラーV P塩ビ管100φ【新設】 (SUS掴み金物共) 既存軒樋撤去のうえ、塩ビ角型軒樋W200xH120【新設】 (控え金物共) 既存ブロック (段差解消用) 撤去のうえ、簡易スロープ【新設】 (紺サンポール 簡易バリアフリー段差スロープHS-150・HS-150E×2同等)
ご み 置 き 場	屋根下地・柱・梁	鉄部 下地補修のうえ、耐候性塗料DP塗り替え【新設】
	屋根	折板屋根 既存折板撤去の上、カラーガルバリウム鋼板t=0.6 H=85【新設】 (タフトレーム共)
	付属物	カーテンレール 防鳥ネット 既存カーテンレール撤去のうえ、カーテンレール (S)【新設】 既存ネット撤去のうえ、防鳥ネット【新設】
車 庫 進 入 防 止 柵	車止め	バリカー (ステンレス製) 既存バリカー (アーチ型) 撤去 (基礎共) のうえ、 バリカー (ポール型、脱着式フタなし 48.6φ SUSチェーン共)【新設】 (カネソウ EA0485RC-D0同等) 基礎共 既存支柱部跡は孔埋めのうえ、アスファルト舗装

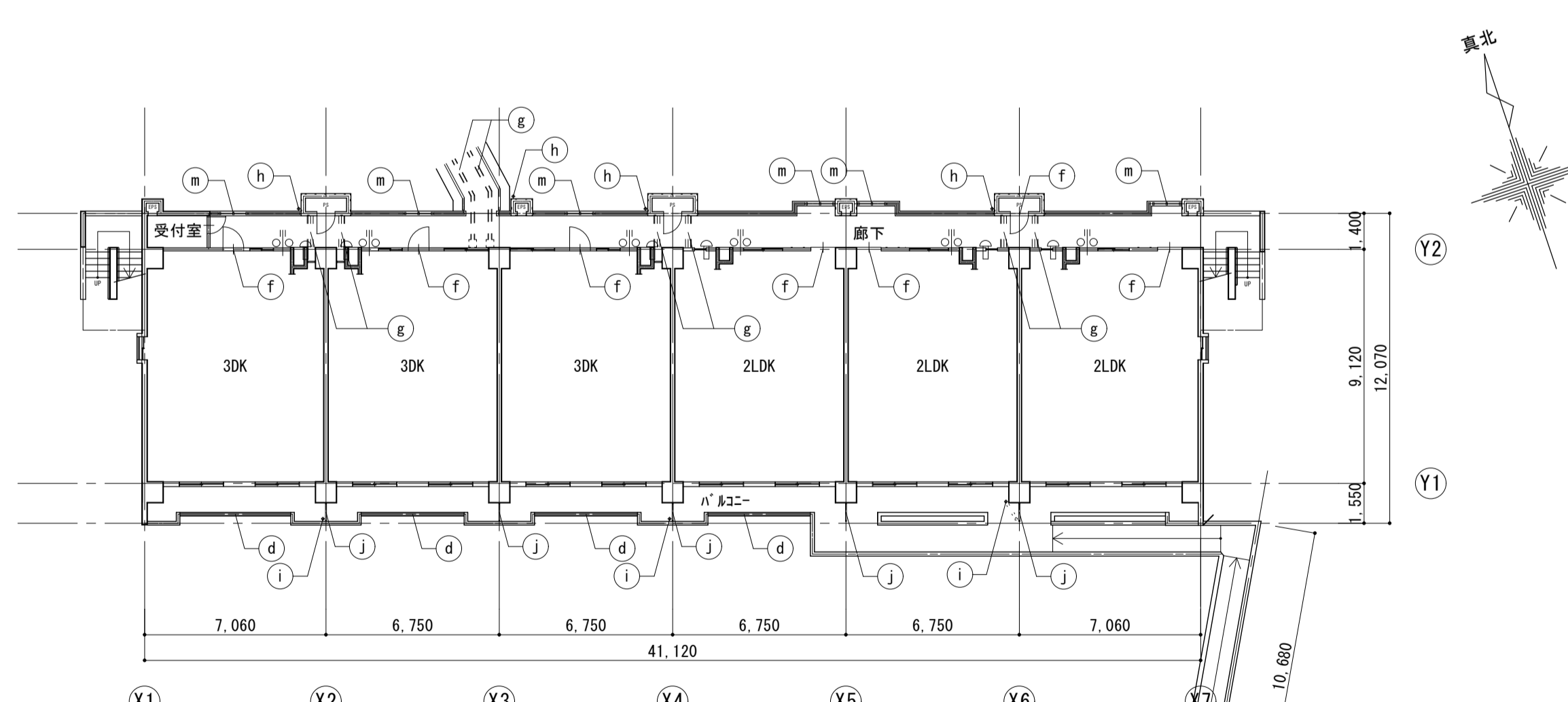
工事名	松戸市営新松戸住宅外壁改修工事 (第1期)		
図面名	仕上表		
作成年月日	令和8年2月	変更年月日	
縮尺	No Scale	図面番号	A-10
松戸市 街づくり部 建築保全課			



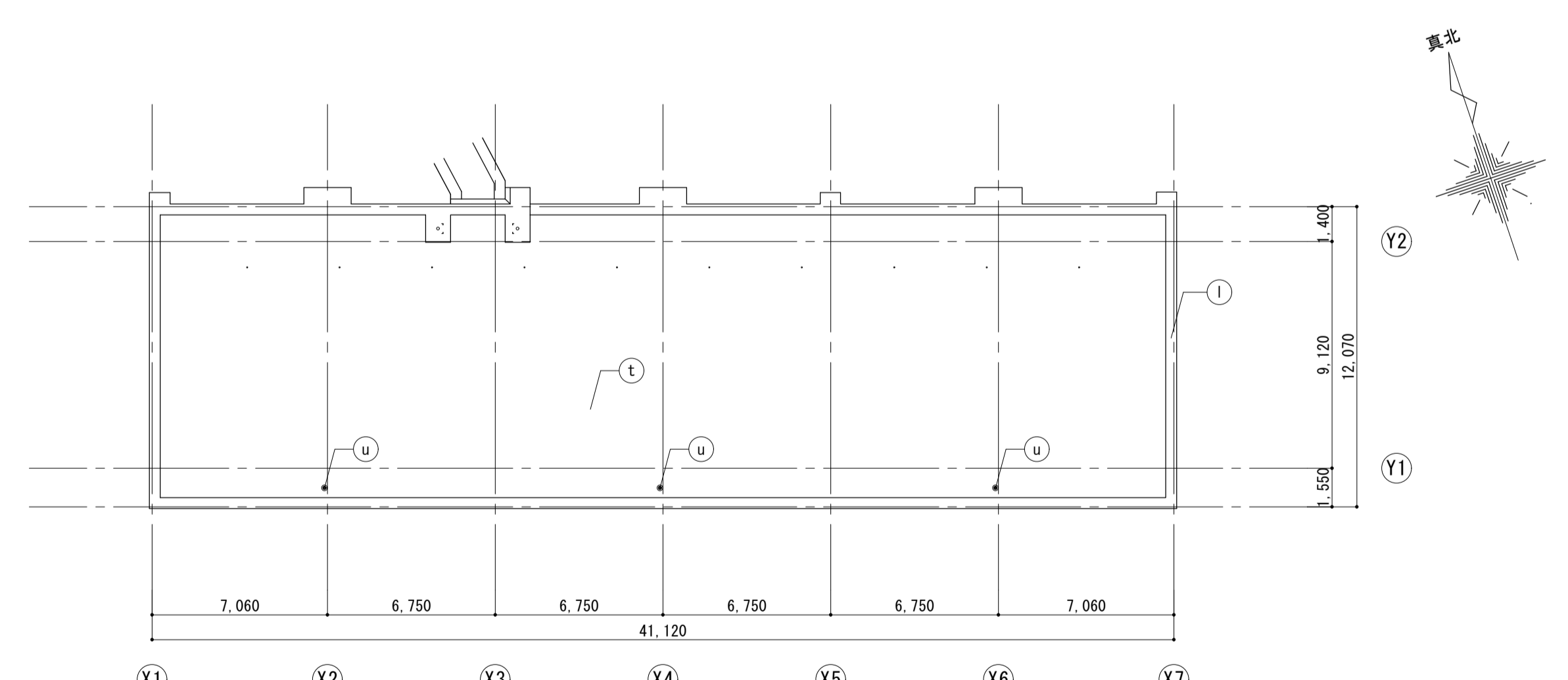
10階平面図 S=1:200



2~9階平面図 S=1:200



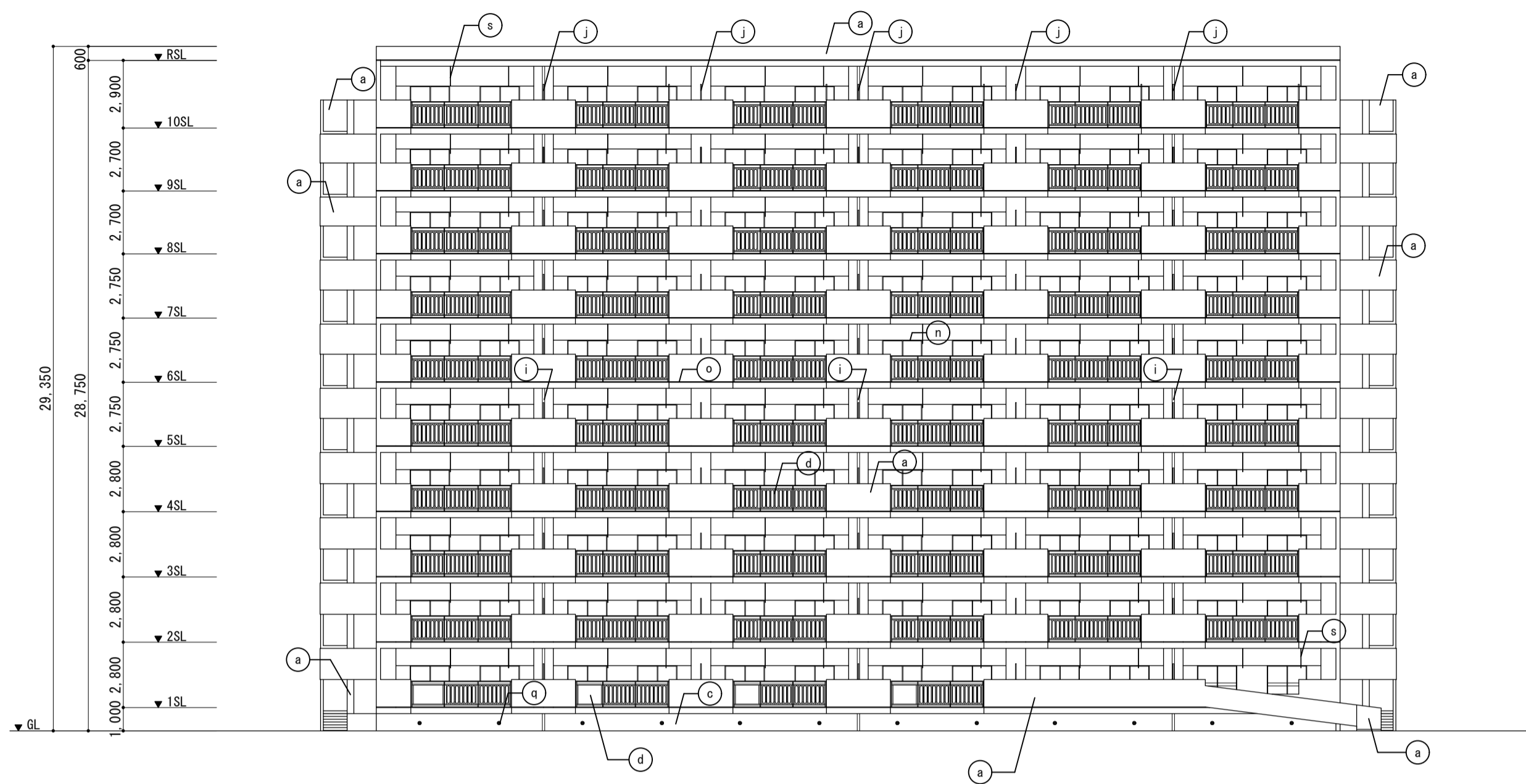
1階平面図 S=1:200



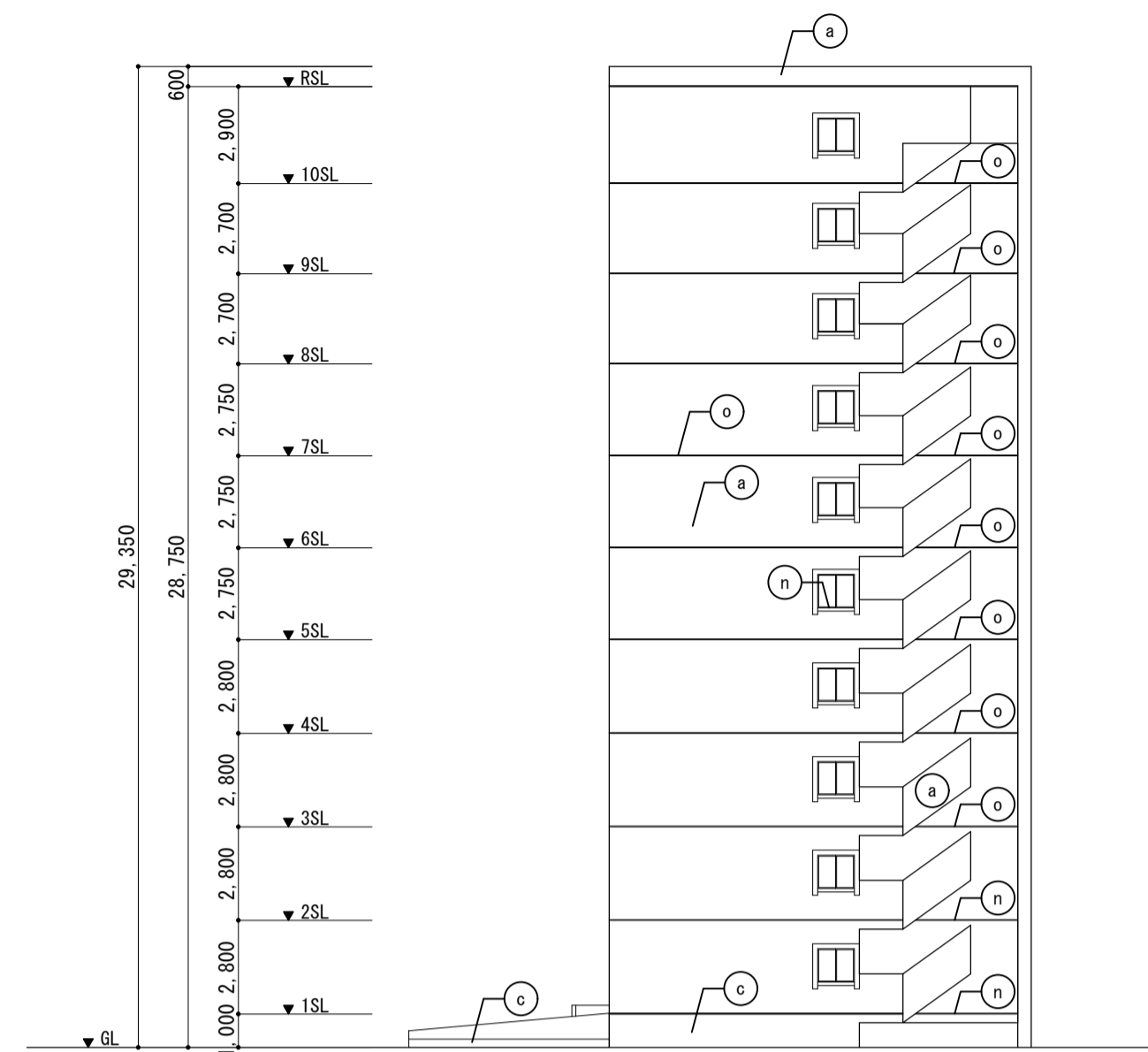
R階平面図 S=1:200

凡例		
a	外壁	既存 吹付タイル 改修 可とう形改修塗材E【新設】(補修部下地調整C-2のうえ、複層塗材E)
	軒天	既存 軒天用仕上塗材 改修 水性反応硬化形軒天仕上塗材【新設】(補修部下地調整C-1のうえ)
c	外巾木	既存 モルタル金ゴテ 改修 下地調整C-1のうえ、ポリマーセメント系基礎巾木用塗材塗り【新設】
	d	バルコニー手すり
e		外廊下手すり
	f	鋼製建具・鉄部
g		配管類
	h	壁樋(外廊下側)
i		壁樋(バルコニー側)
	j	バルコニー両板
k		PSパネル
	l	パラペット(天端)
m		防風スクリーン(ガラス廻り)
	n	サッシ廻り
o		打継目地打替
	p	換気パイプ
q		床下換気口
	r	窓サッシ堅格子
s		バルコニー・廊下床
	t	屋上(平場)
u		ルーフドレイン
	v	丸環

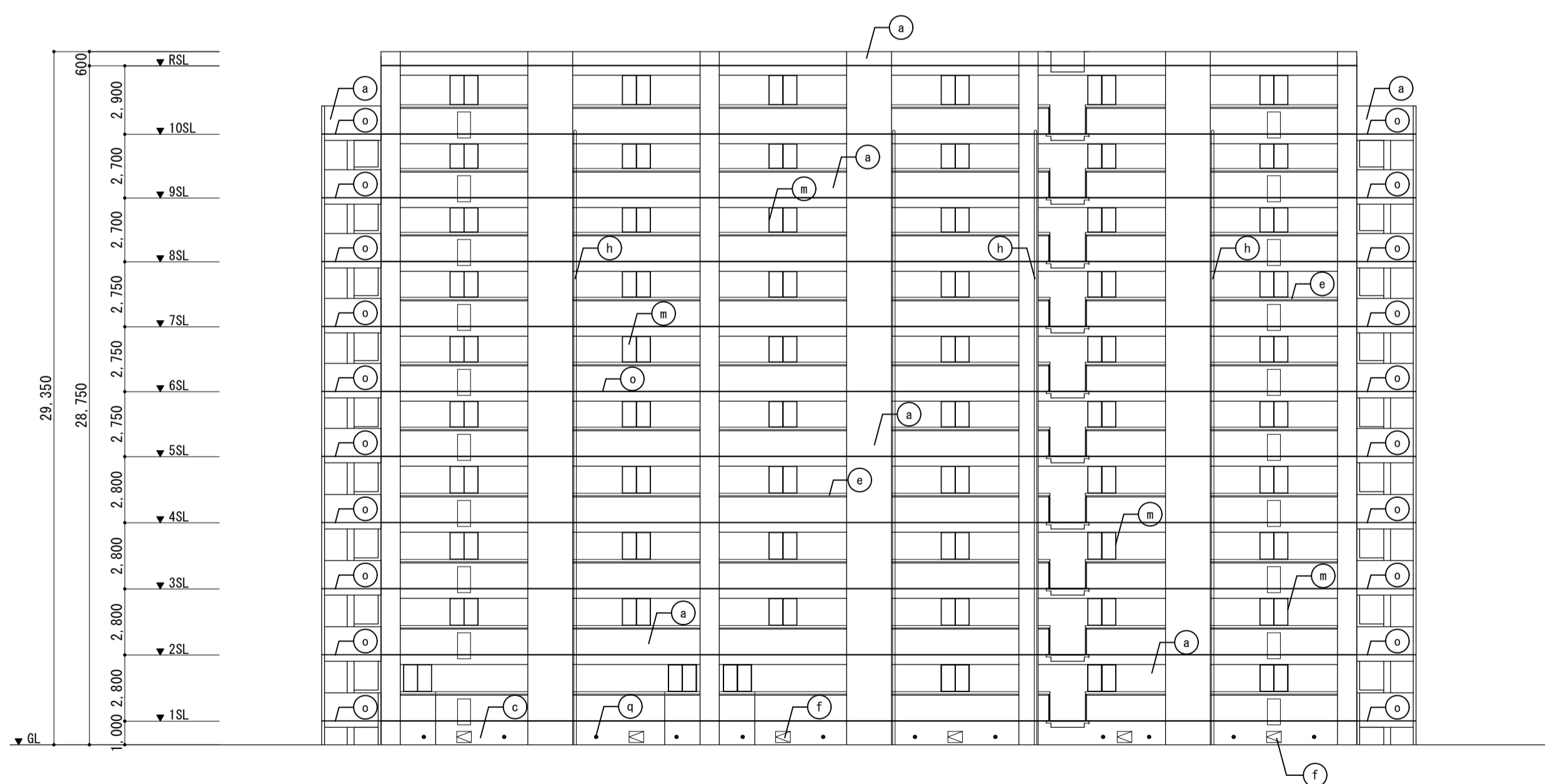
工事名	松戸市新松戸住宅外壁改修工事(第1期)		
図面名	平面図		
作成年月日	令和8年2月	変更年月日	
縮尺	1:200	図面番号	A-11
松戸市 街づくり部 建築保全課			



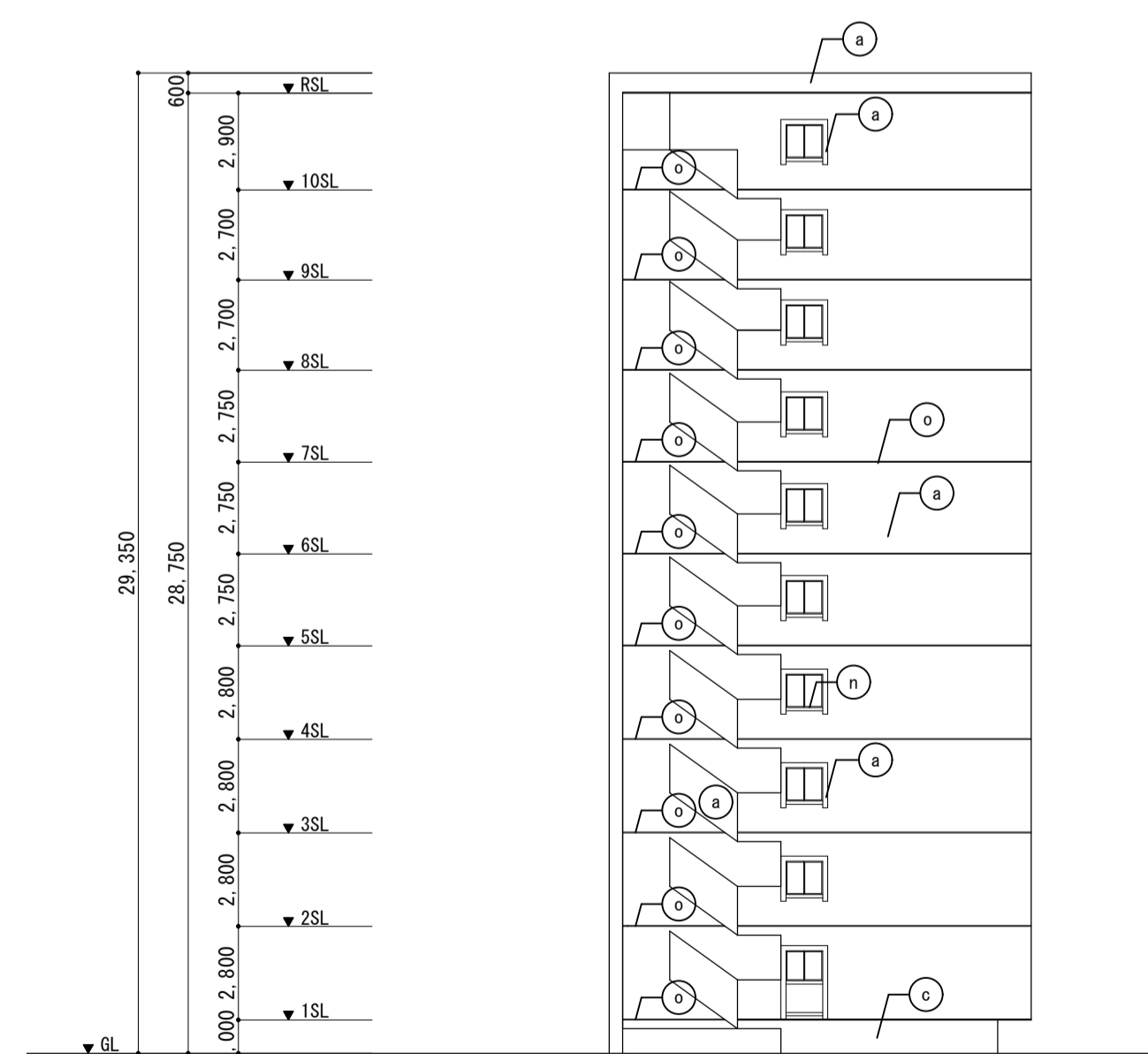
南側立面図 S=1:200



東側立面図 S=1:200



北側立面図 S=1:200

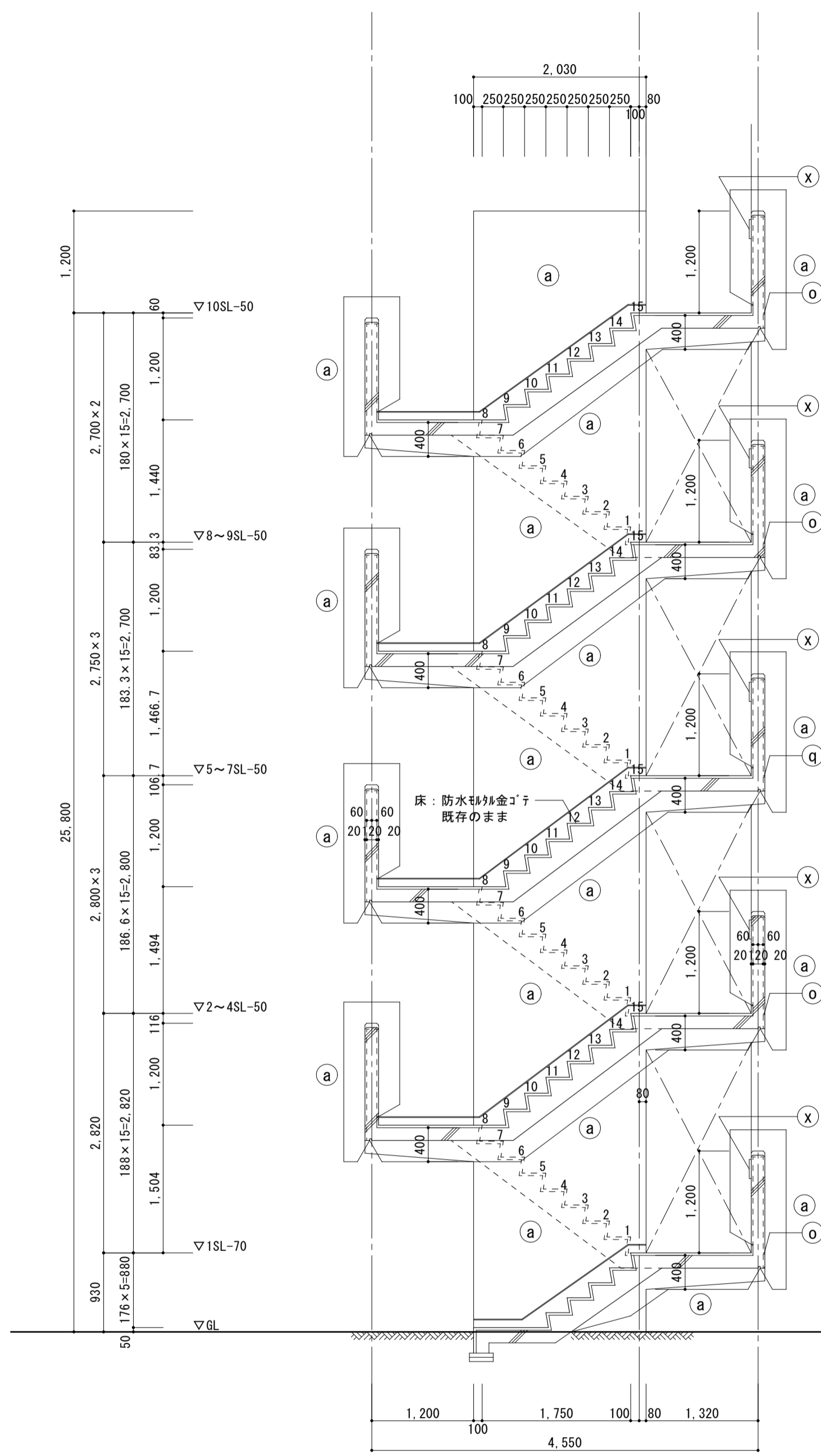


西側立面図 S=1:200

凡例

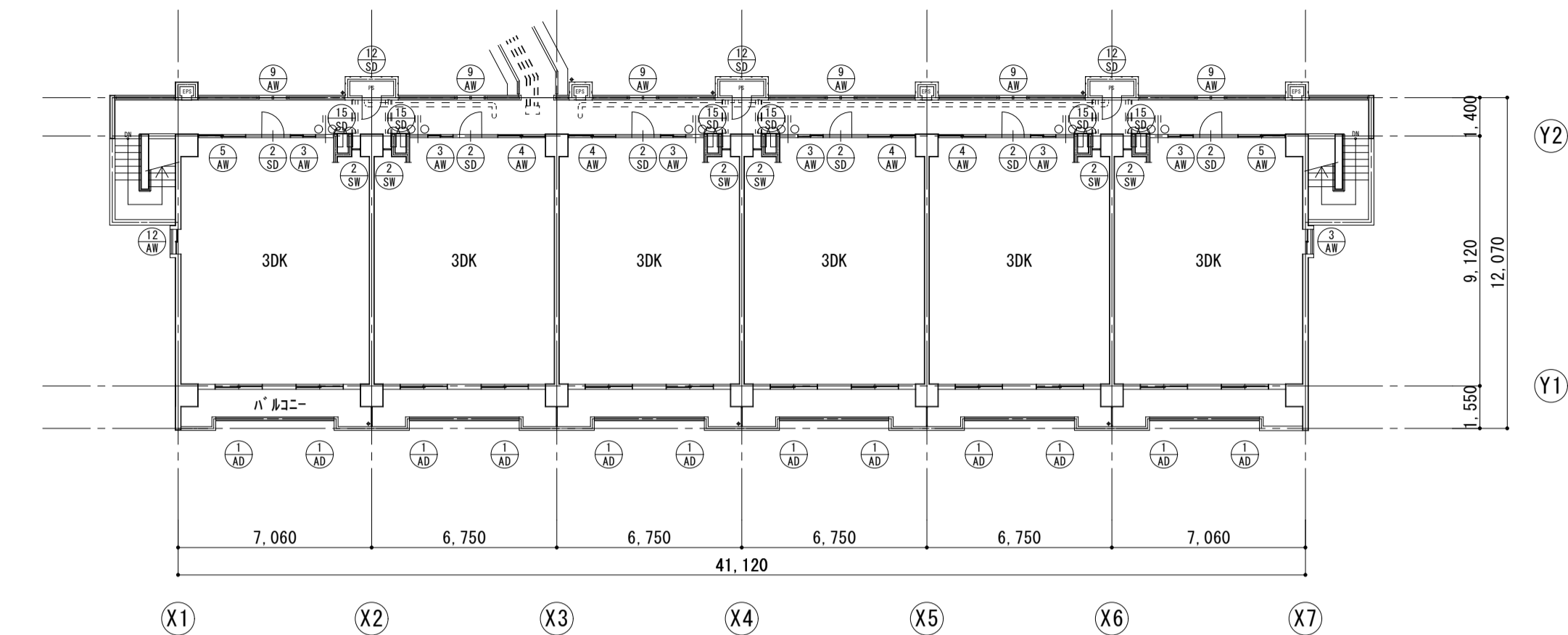
a	外壁	既存	吹付タイル
		改修	可とう形改修塗材E【新設】(補修部下地調整C-2のうえ、複層塗材E)
b	軒天	既存	軒天用仕上塗材
		改修	水性反応硬化形軒天仕上塗材【新設】(補修部下地調整C-1のうえ)
c	外巾木	既存	モルタル金ゴテ
		改修	下地調整C-1のうえ、ポリマーセメント系基礎巾木用塗材塗り【新設】
d	バルコニー手すり	既存	スチール製 耐候性塗料D P塗り
		改修	耐候性塗料D P塗り替え【新設】
e	外部下手すり	既存	スチール製 耐候性塗料D P塗り
		改修	耐候性塗料D P塗り替え【新設】
f	鋼製建具・鉄部	既存	スチール製 耐候性塗料D P塗り
		改修	耐候性塗料D P塗り替え【新設】(玄関ドア:外部に面する面のみ)
g	配管類	既存	スチール製 耐候性塗料D P塗り
		改修	耐候性塗料D P塗り替え【新設】
h	縦樋(外部下側)	既存	硬質カラーV P 樋ビ管 φ75【撤去】(細み金物共)
		改修	硬質カラーV P 樋ビ管 φ75【新設】(細み金物共)
i	縦樋(バルコニー側)	既存	硬質カラーV P 樋ビ管 φ100【撤去】(細み金物共)
		改修	硬質カラーV P 樋ビ管 φ100【新設】(細み金物共)
j	バルコニー隔板	既存	カラーケイ酸カルシウム板 t=5.0 既存枠L型鋼 DP塗【撤去】
		改修	カラーケイ酸カルシウム板 t=5.0 アルミ枠【新設】
k	P Sパネル	既存	カラーケイ酸カルシウム板 t=5.0【撤去】
		改修	カラーケイ酸カルシウム板 t=5.0【新設】
l	パラペット(天端)	既存	ウレタン塗膜防水(X-2工法)
		改修	ウレタン塗膜防水【新設】(高圧洗浄のうえ、トップ塗り替え)
m	防風スクリーン(ガラス廻り)	既存	シリコン系シーリング【撤去】
		改修	シリコン系シーリング6×6打替え【新設】
n	サッシ廻り	既存	シーリング【撤去】
		改修	シーリング打替え【新設】
o	打継目地打替	既存	シーリング20×15【撤去】
		改修	シーリング打替え20×15 PU-2【新設】
p	換気パイプ	既存	塩ビ 50φ(網付き)【撤去】
		改修	塩ビ 50φ(網付き)【新設】
q	床下換気口	既存	SUS製 φ150
		改修	SUS製 φ150 クリーニング
r	窓サッシ縦格子	既存	サッシ縦格子(取外し) ボルト止め【撤去】
		改修	サッシ縦格子再取付け・クリーニング ボルト交換【新設】
s	物干金物	既存	スチール製物干金物【撤去】
		改修	アルミ製物干金物(自在タイプ)【新設】
t	バルコニー・廊下床	既存	防水モルタル金ゴテ
		改修	防水モルタル金ゴテ【既存のまま】
u	屋上(平場)	既存	ウレタン塗膜防水(X-1工法)
		改修	ウレタン塗膜防水【新設】(高圧洗浄のうえ、トップコート塗り替え)
v	ルーフトレイン	既存	錫鉄製 100φ ルーフドレイン
		改修	コールタル塗り(目詰り部清掃)
w	丸環	既存	スチール製 丸環
		改修	耐候性塗料D P塗り替え【新設】

工事名	松戸市営新松戸住宅外壁改修工事(第1期)		
図面名	立面図		
作成年月日	令和8年2月	変更年月日	
縮尺	1:200	図面番号	A-12
松戸市 街づくり部 建築保全課			

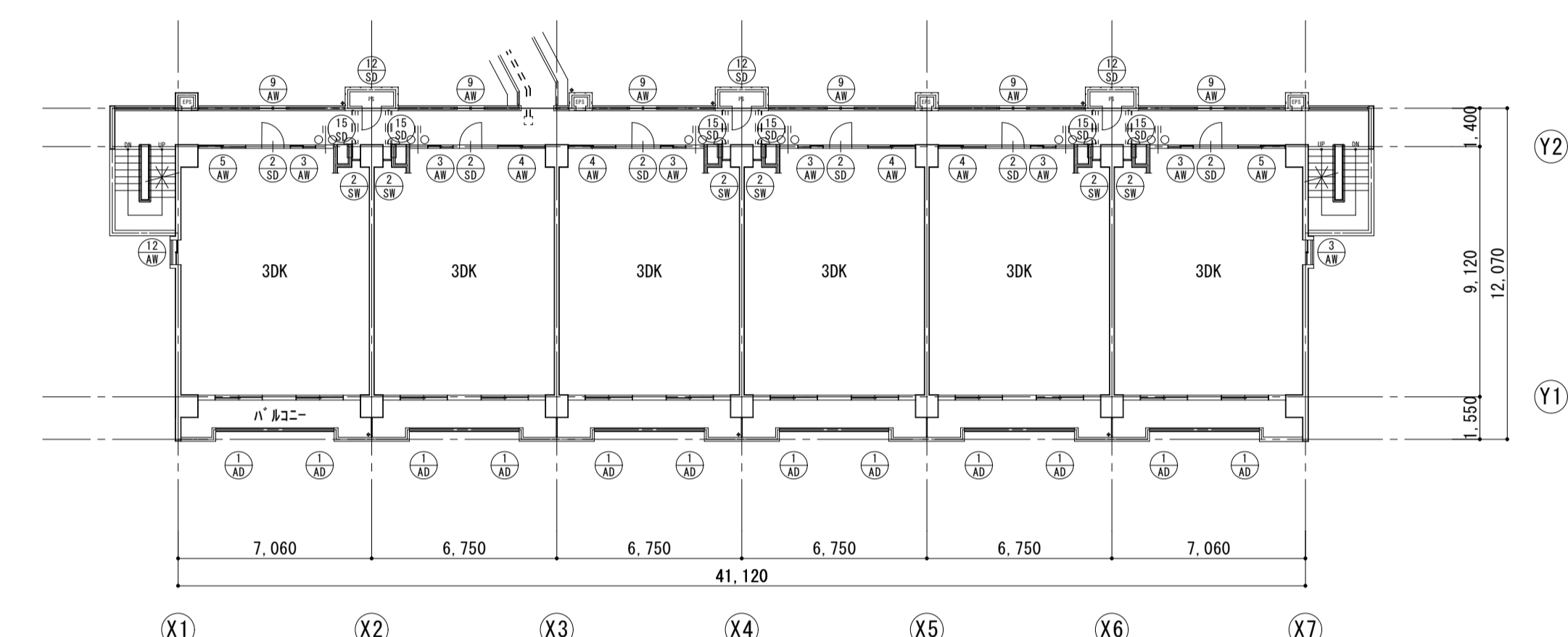


階段断面図 S1/50

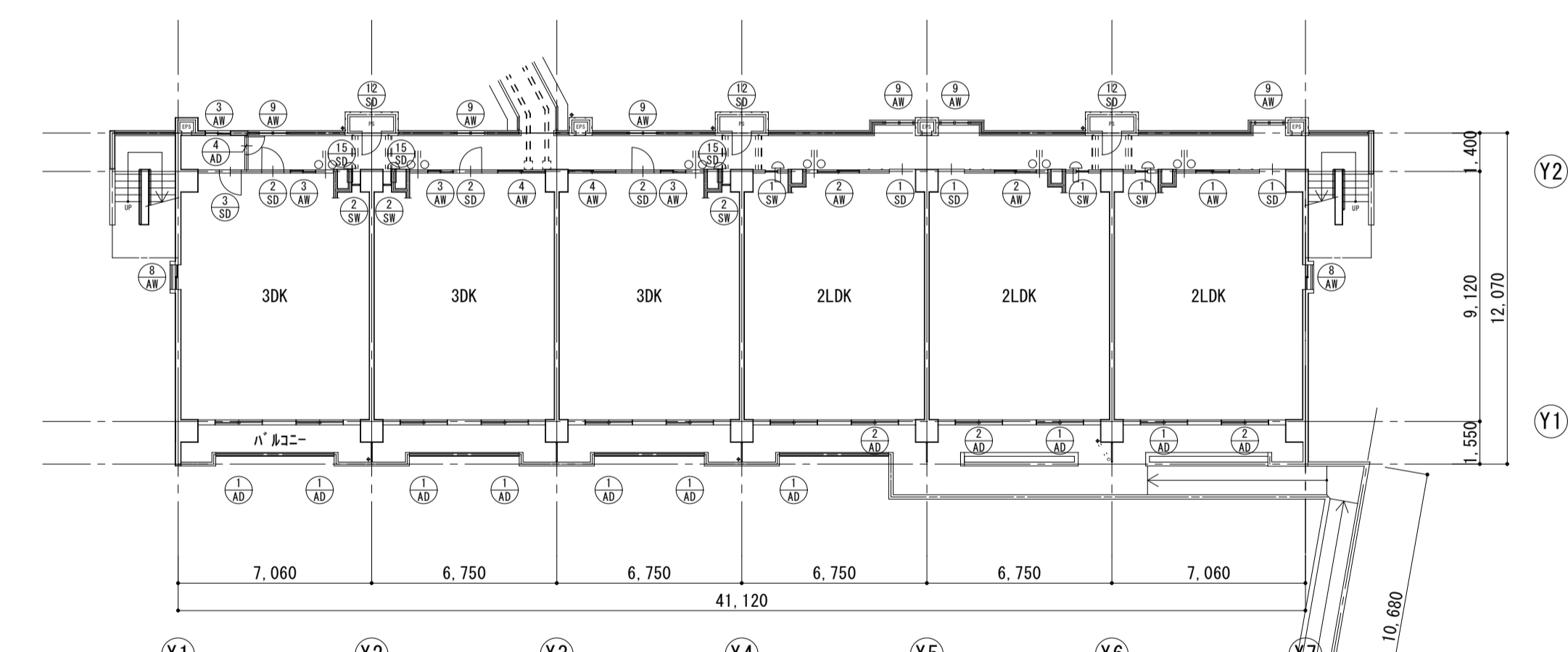
凡例		既存	吹付タイル
○	外壁	吹付タイル	吹付タイル
○	改修	可とう形改修塗材E【新設】(補修部下地調整C-2のうえ、棟層塗材E)	
○	打継目地打替	既存	シーリング20×15【撤去】
○	改修	シーリング打替え20×15 PU-2【新設】	
○	階段表示板	既存	SUS階段表示板【撤去】
○	改修	SUS階段表示板【新設】	



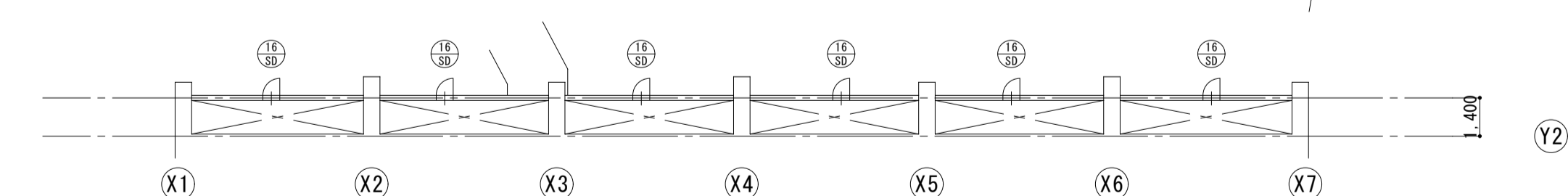
10階平面図 キープラン S1/200



2~9階平面図 キープラン S1/200

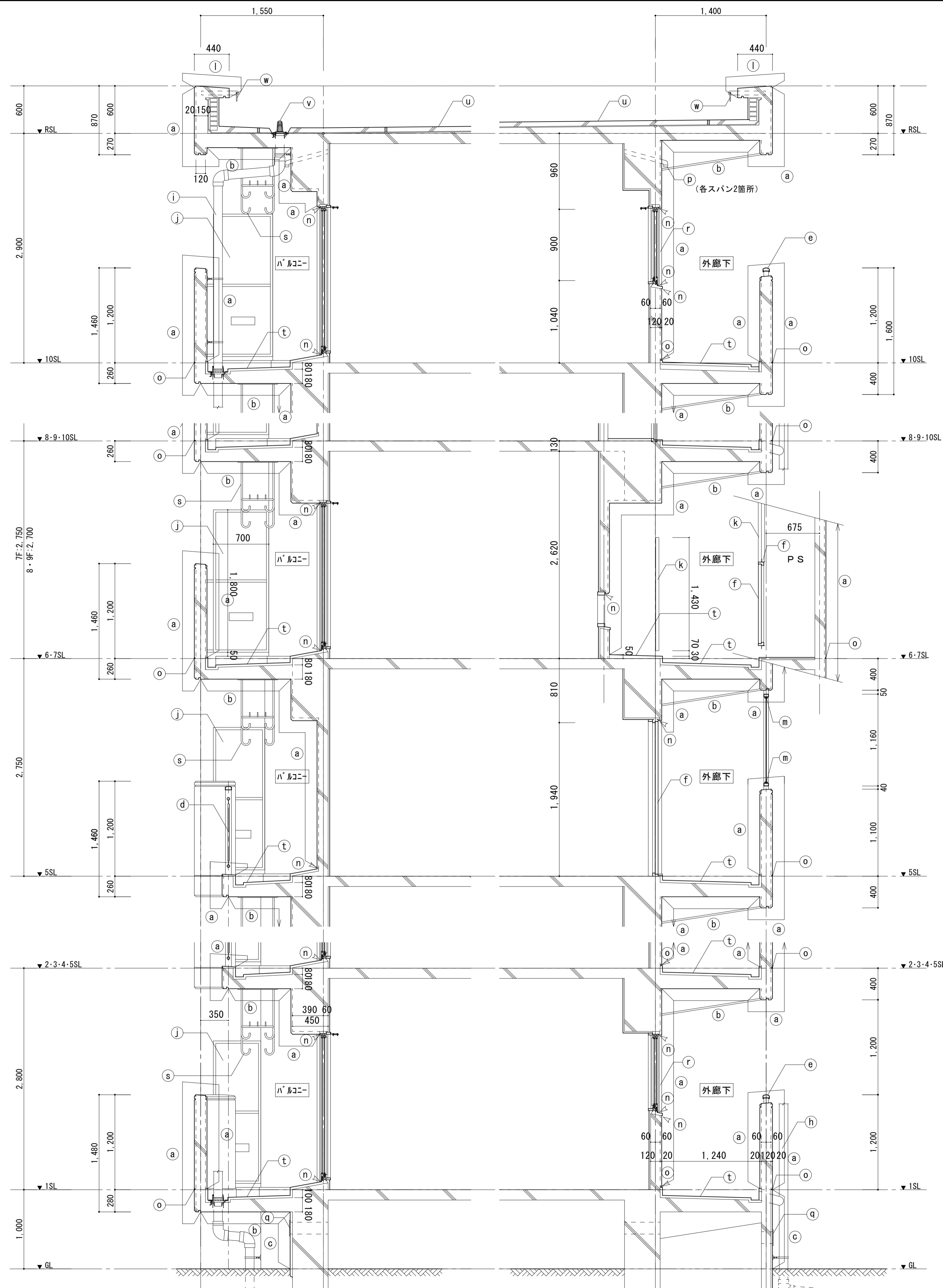


1階平面図 キープラン S1/200



1階(基礎部)平面図 キープラン S1/200

工事名	松戸市営新松戸住宅外壁改修工事(第1期)		
図面名	階段断面図・キープラン		
作成年月日	令和8年2月	変更年月日	
縮尺	1:50 1:100	図面番号	A-13
松戸市 街づくり部 建築保全課			

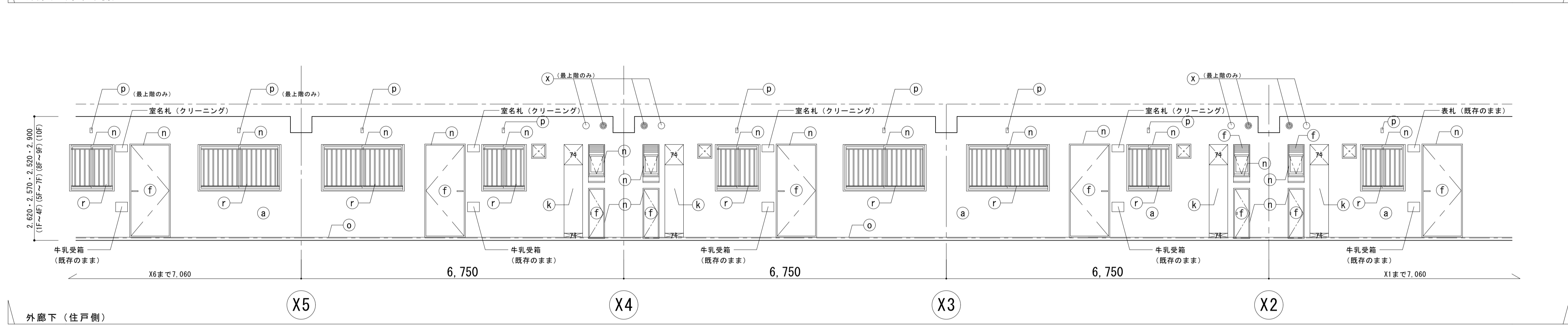
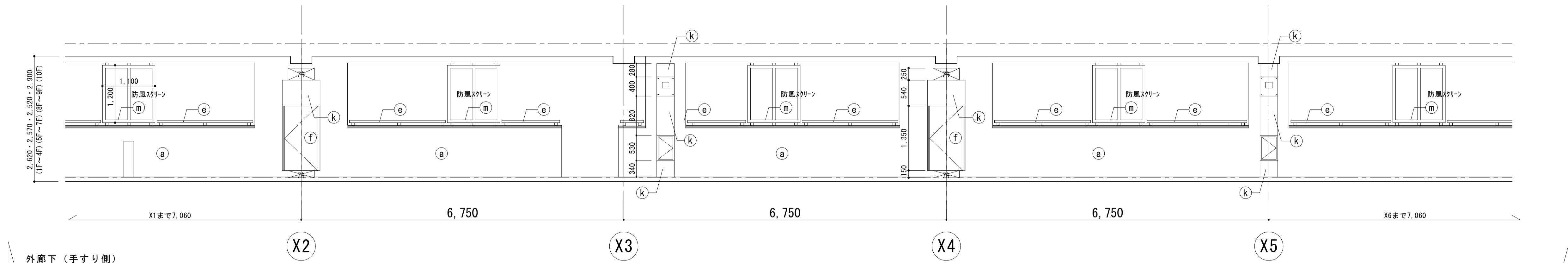


凡例			
a	外壁	既存	吹付タイル
		改修	可とう形改修塗材E【新設】(補修部下地調整C-2のうえ、複層塗材E)
b	軒天	既存	軒天用仕上塗材
		改修	水性反応硬化形軒天仕上塗材【新設】(補修部下地調整C-1のうえ)
c	外巾木	既存	モルタル金ゴテ
		改修	下地調整C-1のうえ、ポリマーセメント系基礎巾木用塗材塗り【新設】
d	バルコニー手すり	既存	スチール製 耐候性塗料D P塗り
		改修	耐候性塗料D P塗り替え【新設】
e	外廊下手すり	既存	スチール製 耐候性塗料D P塗り
		改修	耐候性塗料D P塗り替え【新設】
f	鋼製建具・鉄部	既存	スチール製 耐候性塗料D P塗り
		改修	耐候性塗料D P塗り替え【新設】(玄関ドア:外部に面する面のみ)
g	配管類	既存	スチール製 耐候性塗料D P塗り
		改修	耐候性塗料D P塗り替え【新設】
h	縦樋(外廊下側)	既存	硬質カラーV P 塩ビ管 φ75【撤去】(掘み金物共)
		改修	硬質カラーV P 塩ビ管 φ75【新設】(掘み金物共)
i	縦樋(バルコニー側)	既存	硬質カラーV P 塩ビ管 φ100【撤去】(掘み金物共)
		改修	硬質カラーV P 塩ビ管 φ100【新設】(掘み金物共)
j	バルコニー隔板	既存	カラーケイ酸カルシウム板 t=5.0 既存枠L型鋼 D P 塗【撤去】
		改修	カラーケイ酸カルシウム板 t=5.0 アルミ枠【新設】
k	PSパネル	既存	カラーケイ酸カルシウム板 t=5.0【撤去】
		改修	カラーケイ酸カルシウム板 t=5.0【新設】
l	パラペット(天端)	既存	ウレタン塗膜防水(X-2工法)
		改修	ウレタン塗膜防水【新設】(高圧洗浄のうえ、トップコート塗り替え)
m	防風スクリーン(ガラス廻り)	既存	シリコン系シーリング【撤去】
		改修	シリコン系シーリング6×6打替え【新設】
n	サッシ廻り	既存	シーリング【撤去】
		改修	シーリング打替え【新設】
o	打継目地打替	既存	シーリング20×15【撤去】
		改修	シーリング打替え20×15 PU-2【新設】
p	換気パイプ	既存	塩ビ 50φ (網付き)【撤去】
		改修	塩ビ 50φ (網付き)【新設】
q	床下換気口	既存	SUS製 φ150
		改修	SUS製 φ150 クリーニング
r	窓サッシ堅格子	既存	サッシ堅格子(取外し) ボルト止め【撤去】
		改修	サッシ堅格子再取付け・クリーニング ボルト交換【新設】
s	物干金物	既存	スチール製物干金物【撤去】
		改修	アルミ製物干金物(自在タイプ)【新設】
t	バルコニー・廊下床	既存	防水モルタル金ゴテ
		改修	防水モルタル金ゴテ【既存のまま】
u	屋上(平場)	既存	ウレタン塗膜防水(X-1工法)
		改修	ウレタン塗膜防水【新設】(高圧洗浄のうえ、トップコート塗り替え)
v	ルーフトレイン	既存	錫鍍製 100φ ルーフドレイン
		改修	コールタル塗り(目詰り部清掃)
w	丸環	既存	スチール製 丸環
		改修	耐候性塗料D P塗り替え【新設】

矩計図

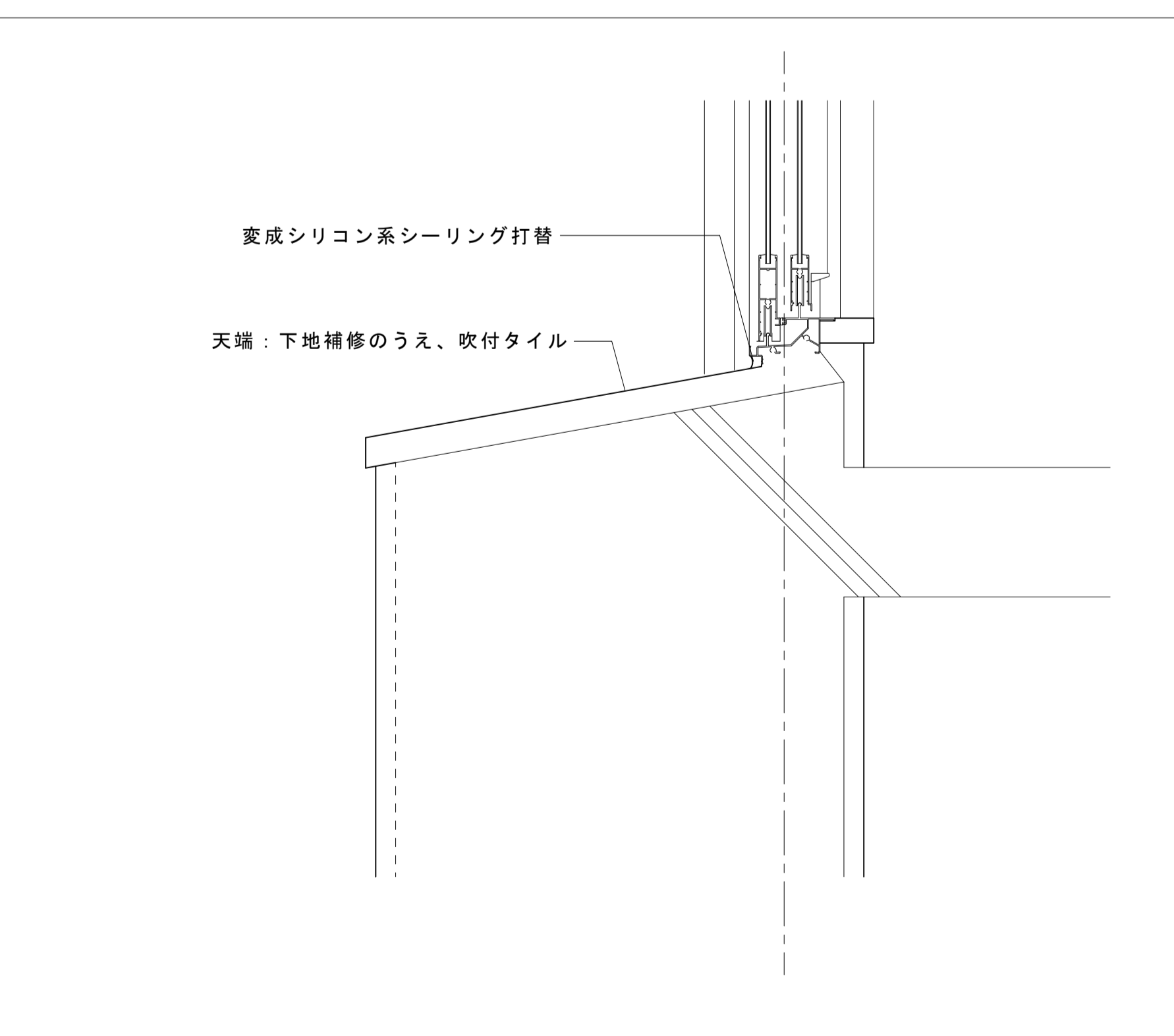
S=1:30

工事名	松戸市営新松戸住宅外壁改修工事(第1期)		
図面名	矩計図		
作成年月日	令和8年2月	変更年月日	
縮尺	1:30	図面番号	A-14
松戸市 街づくり部 建築保全課			

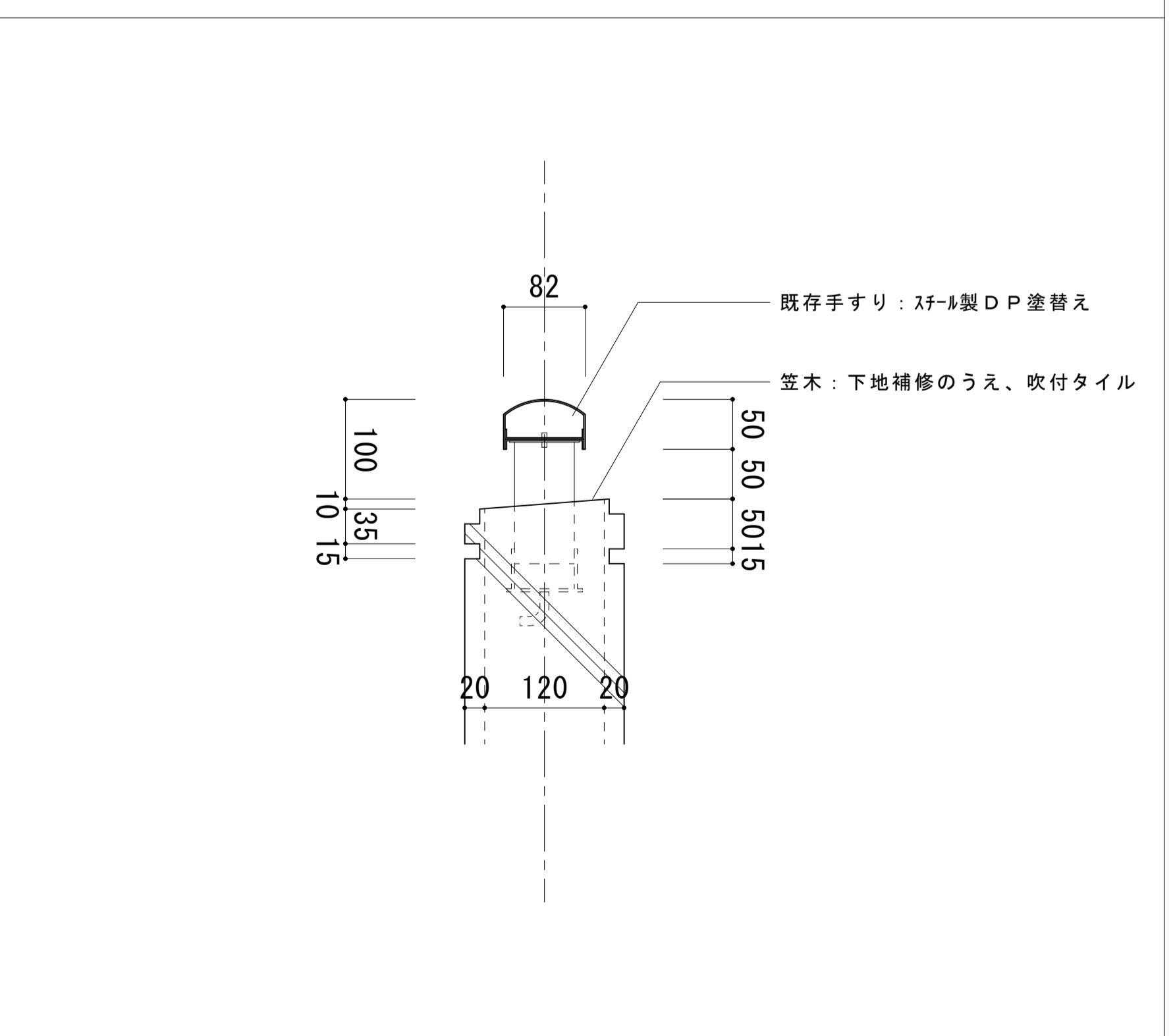


展開図 S=1:50

窓台詳細図 S=1:5



外廊下笠木詳細図 S=1:5



凡例	
a	吹付タイル
b	吹付タイル
c	吹付タイル
d	吹付タイル
e	吹付タイル
f	吹付タイル
g	吹付タイル
h	吹付タイル
i	吹付タイル
j	吹付タイル
k	吹付タイル
l	吹付タイル
m	吹付タイル
n	吹付タイル
o	吹付タイル
p	吹付タイル
q	吹付タイル
r	吹付タイル
x	吹付タイル

工事名	松戸市新松戸住宅外壁改修工事（第1期）		
図面名	展開図・詳細図		
作成年月日	令和8年2月	変更年月日	
縮尺	1:5 1:50	図面番号	A-15
松戸市 街づくり部 建築保全課			

記号・場所・数量	① AW 住戸 数量：1	② AW 住戸 数量：2	③ AW 住戸 数量：67	④ AW 住戸 数量：38	⑤ AW 住戸 数量：18
姿図					
名称	引違イアルミサッシ窓	引違イアルミサッシ窓	引違イアルミサッシ窓	引違イアルミサッシ窓	引違イアルミサッシ窓
材質・仕上	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト
ガラス	網入型板ガラスt6.8	網入型板ガラスt6.8	網入型板ガラスt6.8	網入型板ガラスt6.8	網入型板ガラスt6.8
備考					
記号・場所・数量	⑧ AW 住戸 数量：2	⑨ AW 廊下 数量：2	⑫ AW 住戸 数量：9	① AD 住戸 数量：117	② AD 住戸 数量：3
姿図		 ※ L寸法 1F-4F 1,180mm 5F-7F 1,130mm 8F-9F 1,080mm 10F 1,440mm			
名称	内倒シ段窓イアルミサッシ窓	防風スクリーン	引違イアルミサッシ窓	引違イアルミサッシ窓	引違イアルミサッシ窓
材質・仕上	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト
ガラス	網入型板ガラスt6.8	網入型板ガラスt6.8	網入型板ガラスt6.8	網入型板ガラスt6.8	網入型板ガラスt6.8
備考		アルミ枠			
記号・場所・数量	④ AD 受付室 数量：1	① SD 住戸 数量：3	② SD 住戸 数量：57	③ SD 受付室 数量：1	⑫ SD 廊下メーターボックス点検口 数量：30
姿図					
名称	受付アルミサッシ窓	スチールフラッシュ片引戸	スチール片開キ戸	スチールフラッシュ片開キ戸	スチールアングル片開キ戸
材質・仕上	アルマイト	耐候性塗料DP	耐候性塗料DP	耐候性塗料DP	耐候性塗料DP
ガラス	網入型板ガラスt6.8	ラッチ付シリンダー錠	サムターン付シリンダー錠	サムターン付シリンダー錠	シリンダー錠
備考					
記号・場所・数量	⑮ SD 住戸 数量：57	⑯ SD 廊下床下ピット 数量：6	① SW 住戸 数量：3	② SW 住戸 数量：57	
姿図					
名称	スチールアングル片開キ戸	スチールアングル片開キ戸	ガラリ付ステンレス内倒シ窓	ガラリ付ステンレス内倒シ窓	
材質・仕上	耐候性塗料DP	耐候性塗料DP			
ガラス	シリンダー錠	シリンダー錠	網入型板ガラスt6.8	網入型板ガラスt6.8	
備考			ハンドル	ハンドル	

工事名	松戸市営新松戸住宅外壁改修工事（第1期）		
図面名	建具表		
作成年月日	令和8年2月	変更年月日	
縮尺	1：50	図面番号	A-16
松戸市 街づくり部 建築保全課			



《 松戸市建築工事検査・立会い一覧表 》 建築工事編 (2025.7)

1. 工事名称 松戸市営新松戸住宅外壁改修工事 (第1期)
2. 工事場所 松戸市新松戸五丁目237番地
3. 工期 令和 年 月 日 から 令和 9年 3月 1日 まで

標 仕：公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和7年版  
 改標仕：公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)令和7年版

No	検査・立会い項目	基準等	備考
1	検査		
	■1 品質管理検査(必要に応じて)	標 仕 1. 3.6 改標仕 1. 3.6	
	■2 材料の検査(承諾済は除く)	標 仕 1. 4.4 改標仕 1. 4.4	
	■3 施工の検査等	標 仕 1. 5.5 改標仕 1. 7.5	
	□4 敷地の状況確認及び縄張り	標 仕 2. 2.1	
	□5 ベンチマーク	標 仕 2. 2.2	
	□6 遣方	標 仕 2. 2.3	
	□7 根切り	標 仕 3. 2.1 改標仕 8.28.3	
	□8 地業工事 掘削深さ及び支持層 (アースリ工法、リバース工法、オルケーシング工法)	標 仕 4. 5.5	
	□9 配筋検査	標 仕 5. 1.3 改標仕 8. 3.1	
	□10 コンクリート打ち込み後補修	標 仕 6. 9.6 改標仕 8. 8.6	
	□11 高力ボルト締付確認の記録	標 仕 7. 4.8 改標仕 8.14.8 改標仕 8.20.7	
	□12 鉄骨建方	標 仕 7.10.5	
	□13 鉄骨現場組立て	改標仕 8.19.3	
	□14 鋼板巻組立て	改標仕 8.23.6	
	■15 防水層の施工	標 仕 9. 1.3 改標仕 3. 1.3	
	□16 タイル張施工後の接着力試験不合格の場合	標 仕 11. 1.7 改標仕 4. 4.8 改標仕 6.16.2	
	□17 部分使用		
	□18 出来高		
2	立会い		
	■1 材料の検査に伴う試験	標 仕 1. 4.5 改標仕 1. 4.5	
	■2 監督職員の指示による立会い	標 仕 1. 5.8 改標仕 1. 7.8	
	□3 地業工事の試験による立会い (杭又は支持地盤の位置及び土質の試験)	標 仕 4. 2.1 改標仕 8.28.4	

《 松戸市建築工事提出書類等一覧表 》 (2025.7)

1. 工事名称 松戸市営新松戸住宅外壁改修工事 (第1期)

2. 工事場所 松戸市新松戸五丁目237番地

3. 工期 令和 年 月 日 から 令和 9年 3月 1日 まで

4. CADデータの貸与 有 無

- ※1. 基準等にある「建」とは「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和7年版」を指す。
- ※2. 基準等にある「電」とは「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版」を指す。
- ※3. 基準等にある「機」とは「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和7年版」を指す。
- ※4. 基準等にある「請負契約〇〇条」は「工事請負契約書」を指す。

	摘要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工 事 着 工 前 に 提 出	<p>■工事实績情報(工事カルテ)の登録 (受注登録工事カルテ受領書、受注登録データ) ※契約額が500万円以上(契約後10日以内に登録)</p> <p style="text-align: right;">【契約後14日以内】</p>	報告	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4 松戸市建設工事 適正化指導要綱	代表者
	<p>□電気保安技術者通知書 (資格者証の写し)</p> <p style="text-align: right;">【契約後14日以内】</p>	承諾	1	建1.3.3 電1.3.2 機1.3.2	
	<p>■施工体制台帳・下請業者選定通知書・施工体系図 【下請契約後14日以内に提出(下請契約がない場合不要)】</p>	報告	2	請負契約第7条 建1.1.5 電1.1.5 機1.1.5 松戸市建設工事 適正化指導要綱	
	<p>■実施工程表 ※建築・電気・機械などの関連工事工程も記載 【初回打合せ後速やかに】</p>	承諾	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	<p>■総合施工計画書</p> <p>1. 組織表(現場代理人、主任技術者、工事用電力設備の保安責任者など)、緊急連絡体制、仮設計画図</p> <p>2. 工事概要、建物概要、予想される災害・公害対策、出入口の管理、危険箇所の点検方法、火災予防、養生・片付け、工事の保険、関係官公署その他の関係機関への届出等一覧表など</p> <p style="text-align: right;">【初回打合せ後速やかに】</p>	報告	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	

	摘 要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工 事 中 に 提 出	■設計図書の照査報告書 【適宜】	報告	1	請負契約第19条	代表者
	■工種別施工計画書 ※資格者名簿・資格者証、使用資機材、使用材料・ 機材品質証明書などを添付	承諾	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	主任技術者 及び現場代理人
	■施工図等（施工図、製作図、カタログ等） ※施工図、製作図は主任・現場が全ての図面に記名	承諾	1	建1.2.3 電1.2.3 機1.2.3	主任技術者 及び現場代理人
	■発生材処理計画書 産廃業者と契約書の写し（単価記載） 産廃業者の許可書の写し 再資源利用（促進）計画書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 ※登録は契約額が100万円以上 【廃棄物搬出前】	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	■月報（出来高・進捗表） 【月初め7日以内】	報告	1		
	□定例打合せ記録 【適宜】	報告	1		
	■詳細工程表（月間工程表） ※年末年始・GW・夏季等については、 安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載 【前月末日まで】	報告	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	□地業（既製コンクリート杭等）工事結果報告書	報告	1	建1.5.4	主任技術者 及び現場代理人
	■試験結果報告書	報告	1	建1.4.5 建1.5.6 電1.4.5 電1.5.4 機1.4.5 機1.5.5	主任技術者 及び現場代理人
	□発生土処理報告書	報告	1		
	■発生材処理報告書 産廃業者マニフェストの写し（E票） 再資源利用（促進）実施書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 【処分後】	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	□出来高検査 1 出来高検査願 2 出来高報告書	報告	1	請負契約第38条	
	■現場休止届（年末年始・GW・夏季等） ※安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載	報告	1		

	摘 要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
完 成 後 に 提 出	■関係官公署その他の関係機関への届出等 【工事完了後速やかに】	報告	1		代表者
	■しゅん工届 【工事完了後速やかに】		1	建1.6.1 電1.6.1 機1.6.1	
	■自主検査記録（現場代理人以外の検査とする） 【工事完了後速やかに】	報告	1		
	■工事写真（建築工事写真撮影基準に準拠）			建1.2.4 電1.2.4 機1.2.4	
	■ 1 工事記録写真	写真帳	1		
	■ 2 完成写真 【工事完了後速やかに】	写真帳	1		
	■完成図 PDF, CADデータ	CD もしくは DVD	2	建1.7.2 電1.7.2 機1.7.2	
	□電子納品 電子媒体 電子媒体納品書	CD もしくは DVD	2 1	※松戸市建築事業 に係る電子納品 運用ガイドライ ン（案）	
	■工事实績情報（工事カルテ）の登録 （竣工登録工事カルテ受領書、竣工登録データ） ※500万以上	報告書	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4	
	■引渡し関係 ■ 1 予備品等引渡通知書（リスト共） □ 2 キーボックス		3		
	□防水工事に関する保証書 各種防水仕様による保証書（特記仕様による） 元請業者、製造業者及び防水施工業者の連名	保証書	3		
	■保全に関する資料 □ 1 建築物等の利用に関する説明書	原則、 CD	2	建1.7.3 電1.7.3	
	■ 2 保守に関する説明書（機器取扱説明書を含む）	もしくは DVD	2	機1.7.3	
	□ 3 機器性能試験成績書		1		
□ 4 官公署届出書類		1			
□ 5 総合試運転報告書		1	電1.7.3		
□ 6 総合試運転調整報告書		1	機1.7.3		